

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構
第2期中期目標に係る事業報告書に関する公告

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第29条第1項の規定により、地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構第2期中期目標に係る事業報告書について、別紙のとおり公告します。

平成28年 9月 9日

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構
理事長 栗谷 義 樹

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構

第2期中期目標期間事業報告書

第2期：平成24年4月1日～平成28年3月31日

平成28年6月

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構

第2期中期目標の項目に対応する目次

第1 中期目標の期間	P 1	(1) 収入の確保	P 18
		(2) 医療機器の稼働率	P 19
第2 住民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項		第4 予算、収支計画及び資金計画	P 19
1 高度専門医療・回復期医療の提供及び医療水準の向上		第5 短期借入金の限度額	
(1) 高度専門医療・回復期医療の充実・強化	P 3	第6 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画	
①診療体制の充実		第7 剰余金の使途	P 20
②高度医療機器の計画的な更新・整備		第8 料金に関する規定	
③災害時や健康危機における医療協力		第9 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項	
④政策医療の実施		1 人事に関する事項	P 21
(2) 医療スタッフの確保及び資質向上	P 11	2 職員の就労環境の整備	P 21
①医療人材の確保・育成		3 医療機器・施設整備に関する事項	P 22
②事務職員の確保と専門性の向上		4 その他法人の業務運営に関する事項	P 22
(3) 医療サービスの効果的な提供	P 12	5 法人が負担する債務の償還に関する事項	P 23
①地域連携の推進		6 積立金の使途	P 23
②ITネットワークの活用			
③地域連携クリティカルパスの活用			
(4) 教育研修事業の充実	P 14		
①庄内地域における医療水準の向上			
②住民の意識の啓発			
2 患者・住民サービスの一層の向上	P 15		
3 法令等の遵守と情報公開の推進	P 16		
4 医療安全体制の充実・強化	P 16		
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項			
1 弾力的な運営体制の確立	P 17		
2 診療体制、人員配置の弾力的運用	P 17		
3 経営基盤の安定化			

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績														
<p>第1 中期目標の期間 平成24年4月1日から平成28年3月31日までの4年間とする。</p> <p>第2 住民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>県・市病院機構は、将来にわたりさらに「安心、信頼、高度」の医療を安定的に提供していくとともに、「保健、医療、福祉」の地域連携を推進し、地域の医療機関等との連携を積極的に進めるため、日本海総合病院及び酒田医療センターを運営すること。</p> <p>このため、運営する両病院は、次の表に掲げる基本的機能を担うとともに、庄内地域における中核的な医療機関としての役割を引き続き発揮していく必要がある。</p> <p>また、医療圏内における医療提供体制の充実・強化を図るため、地域の医療機関等との機能分担及び医療・介護・福祉との連携を推進するとともに、新たな再編ネットワーク化等が必要とされる場合においては、設立団体と協議を行いながら検討を進めるものとする。</p> <p>《表省略》</p>	<p>第1 中期計画の期間 中期計画の期間は、平成24年4月1日から平成28年3月31日までの4年間とする。</p> <p>第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 日本海総合病院、日本海総合病院酒田医療センターの医療機能</p> <p>日本海総合病院及び日本海総合病院酒田医療センター（以下「酒田医療センター」という。）は、第2期の中期計画期間において、次の表に掲げる医療機能を担う。なお、酒田医療センターにおいては、平成24年度中に施設整備が完了した後の医療機能とする。</p> <p>(1) 日本海総合病院の医療機能</p> <p>《表省略》</p>	<p>第1 中期目標の期間 平成24年4月1日から平成28年3月31日までの4年間で第2期中期計画期間とし、この間、毎年度、年度別事業計画を策定し計画に沿って病院運営を行った。</p> <p>1 日本海総合病院、日本海総合病院酒田医療センターの医療機能</p> <p>(1) 日本海総合病院の医療機能</p> <p>○庄内地域の中核的な医療機関として、急性期医療や高度・専門医療等の提供に努めた。</p> <p>○平成26年9月に、病理診断科を新規に標榜し26診療科とした。</p> <p>○平成26年10月に、入院患者の動向とより効果的な治療体制を考慮し、病棟再編を実施した。</p> <p>○平成27年4月に、緩和ケア内科を新規に標榜し27診療科とした。</p> <p>【表1-1 日本海総合病院の医療機能 平成28年3月31日現在】</p> <table border="1" data-bbox="1567 957 2614 1801"> <tbody> <tr> <td>許可病床数</td> <td>646床</td> </tr> <tr> <td>診療科 (27科)</td> <td>内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、精神科、神経内科、小児科、緩和ケア内科、外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、皮膚科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科</td> </tr> <tr> <td>病床の種別</td> <td>一般病床</td> </tr> <tr> <td>併設診療機能</td> <td>救命救急センター、屋上ヘリポート</td> </tr> <tr> <td>特殊診療機能</td> <td>ICU（集中治療室）、HCU（準集中治療室） 未熟児室 感染症病床 放射線治療 外来がん化学療法 セカンドオピニオン外来 人工透析 地域医療室（地域連携・在宅療養支援など）</td> </tr> <tr> <td>救急外来機能</td> <td>診療科全般</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>病院間移動用ワゴン車、院内保育所</td> </tr> </tbody> </table>	許可病床数	646床	診療科 (27科)	内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、精神科、神経内科、小児科、緩和ケア内科、外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、皮膚科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科	病床の種別	一般病床	併設診療機能	救命救急センター、屋上ヘリポート	特殊診療機能	ICU（集中治療室）、HCU（準集中治療室） 未熟児室 感染症病床 放射線治療 外来がん化学療法 セカンドオピニオン外来 人工透析 地域医療室（地域連携・在宅療養支援など）	救急外来機能	診療科全般	その他	病院間移動用ワゴン車、院内保育所
許可病床数	646床															
診療科 (27科)	内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、精神科、神経内科、小児科、緩和ケア内科、外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、皮膚科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科															
病床の種別	一般病床															
併設診療機能	救命救急センター、屋上ヘリポート															
特殊診療機能	ICU（集中治療室）、HCU（準集中治療室） 未熟児室 感染症病床 放射線治療 外来がん化学療法 セカンドオピニオン外来 人工透析 地域医療室（地域連携・在宅療養支援など）															
救急外来機能	診療科全般															
その他	病院間移動用ワゴン車、院内保育所															

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																
<p>酒田医療センターの増改築工事が、平成25年3月までの予定で実施されるが、日本海総合病院も含めて、将来の医療需要や医療環境の変化等にも的確に対応できる柔軟な施設整備に配慮するとともに、県・市病院機構の運営により建設費の償還が可能となるよう、建設及び維持管理コストについても十分考慮していく必要がある。</p>	<p>(2) 日本海総合病院酒田医療センターの医療機能(施設整備完成時)</p> <p>《表省略》</p> <p>(3) 施設整備 酒田医療センターにおける医療機能を実施するため、所要の施設整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設費の償還について十分可能となるよう、建設及び維持管理コストについても留意する。 ・建設に当たっては、騒音等周囲の環境に影響がでないよう、住民への周知等に配慮する。 <p>《表省略》</p>	<p>(2) 日本海総合病院酒田医療センターの医療機能(施設整備完成時)</p> <p>○新たに回復期病棟1病棟の体制を整備し、平成26年4月に、計画していた療養病棟(35床)、回復期病棟(79床)でフルオープンし、療養及び回復期医療の一層の充実に努めた。</p> <p>○平成25年6月から、通所リハビリテーション(デイケア)の運用を開始した。</p> <p>○理学療法士等を増員し、リハビリテーションの充実に図り患者のQOLの維持・向上に努めた。</p> <p>【表1-2 酒田医療センターの医療機能 平成28年3月31日現在】</p> <table border="1" data-bbox="1567 491 2614 814"> <tr> <td>許可病床数</td> <td>114床</td> </tr> <tr> <td>診療科 (2科)</td> <td>内科、リハビリテーション科</td> </tr> <tr> <td>病床の種別</td> <td>療養病床</td> </tr> <tr> <td>特殊診療機能</td> <td>地域医療室(地域連携・在宅療養支援など) 通所リハビリテーション(デイケア)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>病院間移動用ワゴン車</td> </tr> </table> <p>(3) 施設整備 【表2-1 日本海総合病院の施設整備状況 平成28年3月31日現在】</p> <table border="1" data-bbox="1567 961 2614 1818"> <tr> <td>事業費</td> <td>設備更新工事</td> <td>300,586千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>感染症室設置工事</td> <td>28,875千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>単身医師用宿舎新築工事</td> <td>285,093千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ハイブリッド手術室改修</td> <td>69,300千円</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1567 1192 2614 1818"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>整備概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備更新工事</td> <td>吸収式冷温水発生器(2基)、空調機ユニット(17基)、冷却塔(5基)、空調自動制御装置(5ライン)、大型送排風機(3基)、医療ガス吸引ポンプ(2基)、無停電電源装置(1基)、直流電源装置蓄電池(108個)</td> </tr> <tr> <td>感染症室設置工事</td> <td>3階南病棟に2室2床を設置 床面積: 18.4㎡、20.0㎡(前室等は含まず) 主機能: 陰圧と陽圧の切替可能、扉のインターロック(前室、病室)</td> </tr> <tr> <td>単身医師用宿舎新築工事</td> <td>病院敷地内(あきほ保育園北側)新築 鉄筋コンクリート造3階建(30戸) 床面積: 1,769.49㎡</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド手術室改修</td> <td>既存手術室及び外周廊下等の一部を改修。X線防護内蔵型クリーンパネル、床面積: 66.83㎡(手術室54.50㎡、機械室及び操作室12.33㎡)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○今後、30年にわたり現在の建物を使用することを前提にして、将来の大規模修繕を見据えた建物総合診断を行い、中長期修繕計画を策定した。</p>	許可病床数	114床	診療科 (2科)	内科、リハビリテーション科	病床の種別	療養病床	特殊診療機能	地域医療室(地域連携・在宅療養支援など) 通所リハビリテーション(デイケア)	その他	病院間移動用ワゴン車	事業費	設備更新工事	300,586千円		感染症室設置工事	28,875千円		単身医師用宿舎新築工事	285,093千円		ハイブリッド手術室改修	69,300千円	項目	整備概要	設備更新工事	吸収式冷温水発生器(2基)、空調機ユニット(17基)、冷却塔(5基)、空調自動制御装置(5ライン)、大型送排風機(3基)、医療ガス吸引ポンプ(2基)、無停電電源装置(1基)、直流電源装置蓄電池(108個)	感染症室設置工事	3階南病棟に2室2床を設置 床面積: 18.4㎡、20.0㎡(前室等は含まず) 主機能: 陰圧と陽圧の切替可能、扉のインターロック(前室、病室)	単身医師用宿舎新築工事	病院敷地内(あきほ保育園北側)新築 鉄筋コンクリート造3階建(30戸) 床面積: 1,769.49㎡	ハイブリッド手術室改修	既存手術室及び外周廊下等の一部を改修。X線防護内蔵型クリーンパネル、床面積: 66.83㎡(手術室54.50㎡、機械室及び操作室12.33㎡)
許可病床数	114床																																	
診療科 (2科)	内科、リハビリテーション科																																	
病床の種別	療養病床																																	
特殊診療機能	地域医療室(地域連携・在宅療養支援など) 通所リハビリテーション(デイケア)																																	
その他	病院間移動用ワゴン車																																	
事業費	設備更新工事	300,586千円																																
	感染症室設置工事	28,875千円																																
	単身医師用宿舎新築工事	285,093千円																																
	ハイブリッド手術室改修	69,300千円																																
項目	整備概要																																	
設備更新工事	吸収式冷温水発生器(2基)、空調機ユニット(17基)、冷却塔(5基)、空調自動制御装置(5ライン)、大型送排風機(3基)、医療ガス吸引ポンプ(2基)、無停電電源装置(1基)、直流電源装置蓄電池(108個)																																	
感染症室設置工事	3階南病棟に2室2床を設置 床面積: 18.4㎡、20.0㎡(前室等は含まず) 主機能: 陰圧と陽圧の切替可能、扉のインターロック(前室、病室)																																	
単身医師用宿舎新築工事	病院敷地内(あきほ保育園北側)新築 鉄筋コンクリート造3階建(30戸) 床面積: 1,769.49㎡																																	
ハイブリッド手術室改修	既存手術室及び外周廊下等の一部を改修。X線防護内蔵型クリーンパネル、床面積: 66.83㎡(手術室54.50㎡、機械室及び操作室12.33㎡)																																	

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																							
<p>1 高度専門医療・回復期医療の提供及び医療水準の向上</p> <p>(1) 高度専門医療・回復期医療等の充実・強化</p> <p>日本海総合病院は、庄内地域の中核的な医療機関として、急性期医療や高度・専門医療等の提供に努めること。</p> <p>また、酒田医療センターは、療養型医療サービスの提供を充実させるとともに、介護・福祉施設等との連携強化に努めること。</p> <p>①診療体制の充実</p> <p>制度改正、医療施策の将来動向や、今後の医療需要の変化及び新たな医療課題に適切に対応していくため、患者動向や医療ニーズの変化に即した診療部門の充実及び見直しを行うこと。</p>	<p>2 高度専門医療・回復期医療の提供及び医療水準の向上</p> <p>(1) 高度専門医療・回復期医療等の充実・強化</p> <p>①診療体制の充実</p> <p>医療需要の質的・量的変化、医療制度の改正、また、新たな医療課題に適切に対応するため、次のとおり診療部門の充実及び見直しを行う。</p> <p>a) 救急医療(日本海総合病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターにおける専門医の育成等の機能強化・充実 ・酒田地区広域行政組合の酒田救急ワークステーションとの連携強化、ドクターカーの検討 ・地元医師会等との連携による平日夜間救急診療体制の維持、強化 ・山形県ドクターヘリの運航開始に伴う、受け入れ態勢等の整備 	<p>【表2-2 酒田医療センターの施設整備状況 平成28年3月31日現在】</p> <p>事業費 増改修工事 2,012,153千円</p> <table border="1" data-bbox="1567 304 2614 489"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>整備概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A棟(東棟改修)</td> <td>70床(2病棟)、機能訓練室</td> </tr> <tr> <td>B棟(病棟増築)</td> <td>44床、通所リハビリテーション施設、給食施設</td> </tr> <tr> <td>エントランス棟</td> <td>A棟とB棟をつなぐ入口部分</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 高度専門医療・回復期医療の提供及び医療水準の向上</p> <p>(1) 高度専門医療・回復期医療の充実・強化</p> <p>①診療体制の充実</p> <p>a) 救急医療(日本海総合病院)</p> <p>○救命救急センターの機能充実を図るため、新たな救急専門医の育成に取組み、平成26年度と平成27年度に救急専門医をそれぞれ1名ずつ育成した。</p> <p>○酒田地区広域事務組合の「酒田救急ワークステーション」との連携強化に努め、ドクターカー配備の検討のため、医師及び看護師が救急車に同乗し出動した。</p> <p>○一般社団法人酒田地区医師会十全堂(以下「酒田地区医師会」という。)の協力及び酒田市からの財政支援のもと、小児を含む平日夜間救急診療体制を維持した。</p> <p>○平成24年11月から運行開始した「山形県ドクターヘリ」の受け入れ態勢の整備を行い、救急搬送患者の受け入れ等を行った。</p> <p>【表3-1 手術件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1157 2585 1297"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手術件数</td> <td>6,079</td> <td>6,210</td> <td>6,027</td> <td>6,152</td> </tr> <tr> <td>うち全身麻酔</td> <td>2,939</td> <td>3,117</td> <td>3,142</td> <td>3,339</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表3-2 救急車同乗・出動件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1346 2585 1444"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>同乗・出動件数</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表3-3 救命救急センター受診状況】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1546 1493 2585 1688"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">延べ患者数</td> <td>23,979</td> <td>24,653</td> <td>24,012</td> <td>25,039</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">酒田地区医師会 診療支援</td> <td>小児(延べ)</td> <td>(743)</td> <td>(639)</td> <td>(581)</td> <td>(624)</td> </tr> <tr> <td>成人(延べ)</td> <td>(1,715)</td> <td>(1,582)</td> <td>(1,280)</td> <td>(1,250)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()内は、「延べ患者数」の内数である。</p> <p>【表3-4 ドクターヘリによる患者受入搬送件数(訓練を除く)】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1787 2585 1936"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入</td> <td>1</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>搬送</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	項目	整備概要	A棟(東棟改修)	70床(2病棟)、機能訓練室	B棟(病棟増築)	44床、通所リハビリテーション施設、給食施設	エントランス棟	A棟とB棟をつなぐ入口部分		H24	H25	H26	H27	手術件数	6,079	6,210	6,027	6,152	うち全身麻酔	2,939	3,117	3,142	3,339		H24	H25	H26	H27	同乗・出動件数	3	5	4	2			H24	H25	H26	H27	延べ患者数		23,979	24,653	24,012	25,039	酒田地区医師会 診療支援	小児(延べ)	(743)	(639)	(581)	(624)	成人(延べ)	(1,715)	(1,582)	(1,280)	(1,250)		H24	H25	H26	H27	受入	1	14	12	17	搬送	2	6	4	3
項目	整備概要																																																																								
A棟(東棟改修)	70床(2病棟)、機能訓練室																																																																								
B棟(病棟増築)	44床、通所リハビリテーション施設、給食施設																																																																								
エントランス棟	A棟とB棟をつなぐ入口部分																																																																								
	H24	H25	H26	H27																																																																					
手術件数	6,079	6,210	6,027	6,152																																																																					
うち全身麻酔	2,939	3,117	3,142	3,339																																																																					
	H24	H25	H26	H27																																																																					
同乗・出動件数	3	5	4	2																																																																					
		H24	H25	H26	H27																																																																				
延べ患者数		23,979	24,653	24,012	25,039																																																																				
酒田地区医師会 診療支援	小児(延べ)	(743)	(639)	(581)	(624)																																																																				
	成人(延べ)	(1,715)	(1,582)	(1,280)	(1,250)																																																																				
	H24	H25	H26	H27																																																																					
受入	1	14	12	17																																																																					
搬送	2	6	4	3																																																																					

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																												
	<p>b) がん医療(日本海総合病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域がん診療連携拠点病院としての機能充実 ・ PET-CTの運用開始(平成24年6月頃)によるがん治療の強化 ・ 手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療の実施 ・ 緩和ケア医療の充実 ・ セカンドオピニオン外来の充実 ・ 院内がん登録機能、相談支援体制の充実 	<p>b) がん医療(日本海総合病院)</p> <p>○平成24年6月にPET/CTを稼働させ、がん診療の強化に取り組んだ。</p> <p>○患者の状態及びQOLを考慮し、手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせて治療を行った。</p> <p>○緩和ケア研修を終了した医師と緩和ケア認定看護師による緩和ケア外来の実施及びチームによる病棟回診を積極的に行い、緩和ケア医療の充実に取り組んだ。</p> <p>また、さらに機能の充実を図るため、平成27年4月に緩和ケア内科を標榜した。</p> <p>○セカンドオピニオン外来の充実のため、専門医及びがん相談員又は緩和ケア認定看護師の資格を持つ看護師が相談を行った。</p> <p>○地域がん診療連携拠点病院として、院内がん登録だけでなく、地域がん登録も行った。また、様々な相談に対応できるよう、研修を終了した「がん相談員」を5名体制(看護師2名、社会福祉士3名)とし、患者支援体制の充実を図った。</p> <p>○平成27年9月からがん患者リハビリテーションを開始した。</p> <p>【表4-1 PET/CT検査(検診)件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 877 2475 1024"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査件数</td> <td>442</td> <td>811</td> <td>819</td> <td>975</td> </tr> <tr> <td>(うち検診件数)</td> <td>(22)</td> <td>(186)</td> <td>(112)</td> <td>(148)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表4-2 がん手術、放射線療法、外来化学療法の件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1073 2475 1268"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん手術</td> <td>1,123</td> <td>1,117</td> <td>1,068</td> <td>1,117</td> </tr> <tr> <td>放射線療法</td> <td>7,793</td> <td>7,928</td> <td>6,726</td> <td>7,959</td> </tr> <tr> <td>外来化学療法</td> <td>3,092</td> <td>4,922</td> <td>3,739</td> <td>4,337</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「外来化学療法」の件数は、延べ実施件数である。</p> <p>【表4-3 病棟回診延べ患者数、緩和ケア外来患者数】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1546 1367 2475 1514"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病棟回診</td> <td>367</td> <td>449</td> <td>457</td> <td>441</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア外来</td> <td>105</td> <td>168</td> <td>101</td> <td>168</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表4-4 セカンドオピニオンの件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1562 2475 1709"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セカンドオピニオン件数</td> <td>4 (がん3)</td> <td>11 (がん10)</td> <td>7 (がん7)</td> <td>11 (がん7)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()は内数である。</p>		H24	H25	H26	H27	検査件数	442	811	819	975	(うち検診件数)	(22)	(186)	(112)	(148)		H24	H25	H26	H27	がん手術	1,123	1,117	1,068	1,117	放射線療法	7,793	7,928	6,726	7,959	外来化学療法	3,092	4,922	3,739	4,337		H24	H25	H26	H27	病棟回診	367	449	457	441	緩和ケア外来	105	168	101	168		H24	H25	H26	H27	セカンドオピニオン件数	4 (がん3)	11 (がん10)	7 (がん7)	11 (がん7)
	H24	H25	H26	H27																																																										
検査件数	442	811	819	975																																																										
(うち検診件数)	(22)	(186)	(112)	(148)																																																										
	H24	H25	H26	H27																																																										
がん手術	1,123	1,117	1,068	1,117																																																										
放射線療法	7,793	7,928	6,726	7,959																																																										
外来化学療法	3,092	4,922	3,739	4,337																																																										
	H24	H25	H26	H27																																																										
病棟回診	367	449	457	441																																																										
緩和ケア外来	105	168	101	168																																																										
	H24	H25	H26	H27																																																										
セカンドオピニオン件数	4 (がん3)	11 (がん10)	7 (がん7)	11 (がん7)																																																										

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																					
	<p>c) 脳卒中・急性心筋梗塞(日本海総合病院、酒田医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センターと関係各科、リハビリテーション部門との連携強化 ・CT、MRI検査の24時間対応 ・日本海総合病院における急性期リハビリテーションの充実及び酒田医療センターにおける回復期リハビリテーションとの連携強化 	<p>【表4-5 がん登録件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 254 2475 401"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内がん登録</td> <td>1,684</td> <td>1,705</td> <td>1,589</td> <td>1,379</td> </tr> <tr> <td>地域がん登録</td> <td>1,653</td> <td>1,680</td> <td>1,549</td> <td>1,389</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表4-6 がん相談件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 449 2484 548"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん相談件数</td> <td>818</td> <td>1,204</td> <td>963</td> <td>1,041</td> </tr> </tbody> </table> <p>c) 脳卒中・急性心筋梗塞(日本海総合病院、酒田医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○患者の社会復帰に資するため、救命救急センターと関係する各診療科、リハビリテーション部門との連携強化を図り、急性心筋梗塞に対し、医師、看護師、コメディカルスタッフが連携し「Door to balloon time」を実践した。 ○専門的医療やCT、MRI検査の24時間対応を継続した。 ○マルチスライス320列CT装置、1.5テスラ超電導MRI装置を更新した。 ○日本海総合病院は急性期リハビリテーションの充実を図り、酒田医療センターと回復期リハビリテーションとの連携強化を図った。 ○患者の早期回復を図るため、平成26年4月から日本海総合病院において休日の心大血管リハビリテーションを開始した。 <p>【表5-1 脳梗塞、くも膜下出血、脳動脈瘤、脳内出血で実施した件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1121 2576 1268"> <thead> <tr> <th>機器</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>1,015</td> <td>934</td> <td>730</td> <td>725</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>819</td> <td>929</td> <td>844</td> <td>877</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表5-2 心筋梗塞、狭心症で実施した件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1316 2576 1463"> <thead> <tr> <th>機器</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>255</td> <td>265</td> <td>331</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>40</td> <td>31</td> <td>18</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表5-3 心大血管疾患リハビリテーション料I実施数】</p> <table border="1" data-bbox="1546 1512 2576 1757"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>422名 9,196回</td> <td>534名 12,453回</td> <td>689名 17,556回</td> <td>698名 16,770回</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	院内がん登録	1,684	1,705	1,589	1,379	地域がん登録	1,653	1,680	1,549	1,389		H24	H25	H26	H27	がん相談件数	818	1,204	963	1,041	機器	H24	H25	H26	H27	CT	1,015	934	730	725	MRI	819	929	844	877	機器	H24	H25	H26	H27	CT	255	265	331	328	MRI	40	31	18	25		H24	H25	H26	H27	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	日本海総合病院	422名 9,196回	534名 12,453回	689名 17,556回	698名 16,770回
	H24	H25	H26	H27																																																																			
院内がん登録	1,684	1,705	1,589	1,379																																																																			
地域がん登録	1,653	1,680	1,549	1,389																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																			
がん相談件数	818	1,204	963	1,041																																																																			
機器	H24	H25	H26	H27																																																																			
CT	1,015	934	730	725																																																																			
MRI	819	929	844	877																																																																			
機器	H24	H25	H26	H27																																																																			
CT	255	265	331	328																																																																			
MRI	40	31	18	25																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																			
	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)																																																																			
日本海総合病院	422名 9,196回	534名 12,453回	689名 17,556回	698名 16,770回																																																																			

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																																		
	<p>d) 糖尿病(日本海総合病院)</p> <p>・チーム医療による食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた教育入院等の集中的治療の充実</p>	<p>【表5-4 脳血管疾患リハビリテーション料I実施数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <th></th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>1,303名 44,118回</td> <td>1,400名 43,956回</td> <td>1,492名 49,034回</td> <td>1,146名 48,726回</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>243名 40,963回</td> <td>269名 48,761回</td> <td>375名 66,175回</td> <td>323名 85,823回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表5-5 休日の心臓血管リハビリテーション実施件数等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">H26</th> <th colspan="3">H27</th> </tr> <tr> <th>延べ患者数</th> <th>回数</th> <th>日数</th> <th>延べ患者数</th> <th>回数</th> <th>日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,341名</td> <td>1,571回</td> <td>121日</td> <td>1,407名</td> <td>1,542回</td> <td>123日</td> </tr> </tbody> </table> <p>※理学療法士と病棟看護師が実施した数の合計</p> <p>d) 糖尿病(日本海総合病院)</p> <p>○チーム医療による食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた教育入院等の治療を行った。</p> <p>○医師、看護師、薬剤師及び管理栄養士のチームによる、糖尿病教室を開催した。</p> <p>○看護師と栄養管理士が共同で、生活指導や食事指導等の糖尿病透析予防指導を行った。</p> <p>【表6-1 教育入院患者数】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育入院患者数</td> <td>83</td> <td>52</td> <td>65</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表6-2 個別栄養指導件数】 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>239</td> <td>252</td> <td>300</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>336</td> <td>327</td> <td>400</td> <td>396</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>575</td> <td>579</td> <td>700</td> <td>694</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表6-3 糖尿病教室の開催状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>12回</td> <td>14回</td> <td>16回</td> <td>19回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>45名</td> <td>44名</td> <td>55名</td> <td>65名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表6-4 糖尿病透析予防指導の実患者数、指導回数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実患者数</td> <td>2名</td> <td>25名</td> <td>30名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>指導回数</td> <td>5回</td> <td>55回</td> <td>73回</td> <td>32回</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27		実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	日本海総合病院	1,303名 44,118回	1,400名 43,956回	1,492名 49,034回	1,146名 48,726回	酒田医療センター	243名 40,963回	269名 48,761回	375名 66,175回	323名 85,823回	H26			H27			延べ患者数	回数	日数	延べ患者数	回数	日数	1,341名	1,571回	121日	1,407名	1,542回	123日		H24	H25	H26	H27	教育入院患者数	83	52	65	66		H24	H25	H26	H27	入院	239	252	300	298	外来	336	327	400	396	合計	575	579	700	694		H24	H25	H26	H27	開催回数	12回	14回	16回	19回	参加人数	45名	44名	55名	65名		H24	H25	H26	H27	実患者数	2名	25名	30名	14名	指導回数	5回	55回	73回	32回
	H24	H25	H26	H27																																																																																																
	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)																																																																																																
日本海総合病院	1,303名 44,118回	1,400名 43,956回	1,492名 49,034回	1,146名 48,726回																																																																																																
酒田医療センター	243名 40,963回	269名 48,761回	375名 66,175回	323名 85,823回																																																																																																
H26			H27																																																																																																	
延べ患者数	回数	日数	延べ患者数	回数	日数																																																																																															
1,341名	1,571回	121日	1,407名	1,542回	123日																																																																																															
	H24	H25	H26	H27																																																																																																
教育入院患者数	83	52	65	66																																																																																																
	H24	H25	H26	H27																																																																																																
入院	239	252	300	298																																																																																																
外来	336	327	400	396																																																																																																
合計	575	579	700	694																																																																																																
	H24	H25	H26	H27																																																																																																
開催回数	12回	14回	16回	19回																																																																																																
参加人数	45名	44名	55名	65名																																																																																																
	H24	H25	H26	H27																																																																																																
実患者数	2名	25名	30名	14名																																																																																																
指導回数	5回	55回	73回	32回																																																																																																

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																		
	<p>e) 回復期リハビリテーション(酒田医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> 回復期リハビリテーション機能の充実 通所リハビリテーションの実施 	<p>e) 回復期リハビリテーション(酒田医療センター)</p> <p>○第2期中期目標期間中、理学療法士10名、作業療法士7名及び言語聴覚士4名を新たに採用し、29名の人員体制として、回復期リハビリテーションの充実・強化を図った。</p> <p>○平成25年10月から、回復期リハビリテーション入院基本料2の算定を開始した。</p> <p>○より効率的なリハビリテーションを行うため、ドライブシミュレーションシステム(運転機能評価システム)を導入した。(平成25年度)</p> <p>○平成27年5月から、休日リハビリテーションを開始した。</p> <p>○平成25年6月から、通所リハビリテーション(デイケア)を開始するとともに、利用者の拡大を図った。</p> <p>【表7-1 リハビリテーション科の延べ患者数】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1546 688 2475 835"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>11,366</td> <td>11,776</td> <td>23,256</td> <td>24,588</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>284</td> <td>392</td> <td>534</td> <td>559</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表7-2 リハビリテーションの実施状況】</p> <table border="1" data-bbox="1546 884 2475 1220"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> <th>実患者数 回数(単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来リハビリ テーション</td> <td>9名 299回</td> <td>18名 498回</td> <td>13名 433回</td> <td>20名 627回</td> </tr> <tr> <td>通所リハビリ テーション</td> <td></td> <td>20名 1,040回</td> <td>22名 1,651回</td> <td>29名 1,752回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「通所リハビリテーション」の「回数(単位数)」は、利用者の通所回数である。</p>		H24	H25	H26	H27	入院	11,366	11,776	23,256	24,588	外来	284	392	534	559		H24	H25	H26	H27	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	外来リハビリ テーション	9名 299回	18名 498回	13名 433回	20名 627回	通所リハビリ テーション		20名 1,040回	22名 1,651回	29名 1,752回
	H24	H25	H26	H27																																
入院	11,366	11,776	23,256	24,588																																
外来	284	392	534	559																																
	H24	H25	H26	H27																																
	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)	実患者数 回数(単位数)																																
外来リハビリ テーション	9名 299回	18名 498回	13名 433回	20名 627回																																
通所リハビリ テーション		20名 1,040回	22名 1,651回	29名 1,752回																																

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																																									
	<p>f) 在宅医療支援及び療養支援(日本海総合病院・酒田医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の介護機関・福祉機関・医療機関との連携を強化するための窓口・相談機能の充実 ・かかりつけ医と連携した急性増悪に対する入院受け入れや定期的に必要な検査、処置の実施などの在宅患者や介護・福祉機関の患者に対する医療支援 ・社団法人酒田地区医師会十全堂訪問看護ステーション スワンの酒田医療センター内への設置による地域連携の強化 	<p>f) 在宅医療支援及び療養支援</p> <p>○日本海総合病院では、医事課医療連携室から事務室を移転し、地域医療室と同室にすることで、業務の効率化と相談機能の充実を図り、地域医療室及び医療連携室の看護師7名又は社会福祉士3名が、地域の介護・福祉・医療機関及び患者との退院調整業務を行った。</p> <p>○酒田医療センターでは、看護師2名体制で退院調整及び入院前面談を行った。</p> <p>○在宅患者及び介護・福祉施設の入所者に対して、かかりつけ医及び介護支援専門員・福祉施設職員と連携して医療支援を行った。</p> <p>○酒田地区医師会の訪問看護ステーション「スワン」を酒田医療センター内に継続して設置した。</p> <p>【表8-1 退院調整件数(日本海総合病院)】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1528 640 2472 1081"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他病院</td> <td>875</td> <td>953</td> <td>984</td> <td>893</td> </tr> <tr> <td>在宅</td> <td>522</td> <td>492</td> <td>416</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>70</td> <td>84</td> <td>98</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設</td> <td>154</td> <td>110</td> <td>118</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>ショートステイ</td> <td>89</td> <td>101</td> <td>82</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>有料老人ホーム</td> <td>115</td> <td>130</td> <td>112</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>81</td> <td>61</td> <td>69</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,906</td> <td>1,931</td> <td>1,879</td> <td>1,824</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表8-2 退院調整件数(酒田医療センター)】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1528 1123 2472 1564"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他病院</td> <td>28</td> <td>33</td> <td>38</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>在宅</td> <td>177</td> <td>231</td> <td>324</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>39</td> <td>41</td> <td>24</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ショートステイ</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>有料老人ホーム</td> <td>21</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>289</td> <td>330</td> <td>414</td> <td>413</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表8-3 入院前面談件数(酒田医療センター)】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1528 1606 2472 1764"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院前面談件数</td> <td>397</td> <td>496</td> <td>535</td> <td>434</td> </tr> <tr> <td>うち入院患者数</td> <td>377</td> <td>471</td> <td>506</td> <td>408</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	他病院	875	953	984	893	在宅	522	492	416	450	介護老人保健施設	70	84	98	101	介護老人福祉施設	154	110	118	92	ショートステイ	89	101	82	75	有料老人ホーム	115	130	112	151	その他	81	61	69	62	合計	1,906	1,931	1,879	1,824		H24	H25	H26	H27	他病院	28	33	38	39	在宅	177	231	324	309	介護老人保健施設	39	41	24	22	介護老人福祉施設	5	1	3	4	ショートステイ	11	8	10	18	有料老人ホーム	21	12	13	20	その他	8	4	2	1	合計	289	330	414	413		H24	H25	H26	H27	入院前面談件数	397	496	535	434	うち入院患者数	377	471	506	408
	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
他病院	875	953	984	893																																																																																																							
在宅	522	492	416	450																																																																																																							
介護老人保健施設	70	84	98	101																																																																																																							
介護老人福祉施設	154	110	118	92																																																																																																							
ショートステイ	89	101	82	75																																																																																																							
有料老人ホーム	115	130	112	151																																																																																																							
その他	81	61	69	62																																																																																																							
合計	1,906	1,931	1,879	1,824																																																																																																							
	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
他病院	28	33	38	39																																																																																																							
在宅	177	231	324	309																																																																																																							
介護老人保健施設	39	41	24	22																																																																																																							
介護老人福祉施設	5	1	3	4																																																																																																							
ショートステイ	11	8	10	18																																																																																																							
有料老人ホーム	21	12	13	20																																																																																																							
その他	8	4	2	1																																																																																																							
合計	289	330	414	413																																																																																																							
	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
入院前面談件数	397	496	535	434																																																																																																							
うち入院患者数	377	471	506	408																																																																																																							

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績															
<p>②高度医療機器の計画的な更新・整備 県・市病院機構に求められる高度専門医療等を継続的に提供できるよう、計画的な医療機器の更新・整備を進めること。</p> <p>③災害時や健康危機における医療協力 災害時には、災害拠点病院として患者を受け入れるとともに、県の要請等に基づき、DMATや医療救護班等を現地に派遣して医療支援活動を実施すること。 特に、災害拠点病院としての機能を十分発揮できるよう緊急時における連絡体制の確保、非常用自家発電等の燃料及び医療物資（医薬品、診療材料、給食材料など）の備蓄や優先納入体制の整備など災害時医療体制の充実強化を図ること。 また、新型インフルエンザ等を含む新たな感染症の発生など、地域住民の生命、健康の安全を脅かす健康危機事象が発生したときは、関係機関と密接に連携しながら迅速な対応に努め、庄内地域の中心的役割を担うこと。</p>	<p>②高度医療機器の計画的な更新・整備 ・高度専門医療等の充実のため、中期計画期間中における医療機器の更新・整備計画を策定し、高度医療機器の計画的な更新・整備を行う。 ・中期計画期間中は、新たにPET-CTの運用開始や地域医療の向上に寄与する高度先端医療機器の導入や関連大学との共同使用の検討等を行う。 ・高度医療機器の更新・整備に当たっては、稼働率や収支の予測を十分に行った上で進めるとともに、中期計画期間中及び将来の収支計画に配慮した上で、必要に応じリース契約の活用も検討する。</p> <p>③災害時や健康危機における医療協力 ・災害時には、災害拠点病院として患者を受け入れるとともに、県の要請に基づき、又は自ら必要と認めるときは、DMAT（災害派遣災害チーム）等、医療スタッフを現地に派遣して医療救護活動を実施する。 ・災害発生時に備え、地域の医療機関、医師会、自治体等が参加する災害医療訓練を年1回実施するとともに、地域の医療従事者を対象とした災害医療研修を実施する。 ・災害発生時に備え、小型非常用発電装置、医薬品、診療材料、飲料水などの配備・備蓄を行う。 ・水害、津波災害に備えて、非常用発電装置の浸水防止工事を実施する。 ・非常用発電機の燃料や医薬品等の優先納入体制の整備を図る。 ・日本海総合病院においては、新型インフルエンザなどの新たな感染症など地域の健康危機事象に山形県と連携して所要の責務を担うとともに、その受け入れ等の体制を整備する。</p>	<p>②高度医療機器の計画的な更新・整備 ○高度専門医療等の充実のため、高度医療機器の更新・整備を行った。 【表9 主な高度医療機器の更新・整備状況】</p> <table border="1" data-bbox="1546 352 2469 884"> <thead> <tr> <th></th> <th>新規・増設</th> <th>更新</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>PET/CT装置</td> <td>マルチスライス320列CT装置 医療画像情報システム 泌尿器検査用X線TV装置</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>ハイブリッド手術システム 耳鼻科内視鏡システム</td> <td>電子カルテシステム 4D超音波診断装置</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>注射薬自動払出装置 3次元立体画像診断治療システム</td> <td>1.5テスラ超電導MRI装置 パノラマ撮影装置</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>採血採尿受付システム 心臓超音波診断装置</td> <td>循環器系X線診断装置 内視鏡システム デジタルX線TVシステム</td> </tr> </tbody> </table> <p>③災害時や健康危機における医療協力 ○災害発生によるDMATや医療救護班への災害派遣要請及び医療救護活動の実施を要する事案等はなかった。 ○山形県の補助事業を活用し、平成27年2月、DMAT救急車を配備した。 ○日本海総合病院のDMAT等は、他の機関が実施した災害医療訓練又は研修に参加し、研修にインストラクターを派遣した。 ○災害対策委員会が中心となって、日本海総合病院全職員、委託業者及び地域の医療従事者を対象に、災害医療研修会を実施した。 ○災害発生時に備え、衛星携帯電話をはじめ、災害医療対策用機器等の整備及び職員用の食料等を備蓄した。 ○平成27年10月、株式会社伊藤園と「災害時における飲料水等の供給に関する協定書」を締結し、日本海総合病院に、地域貢献型自動販売機（災害救援型）を2台設置した。 ○非常用発電装置の浸水防止工事については、山形県が公表した「津波浸水域予測図」及び酒田市が策定した「津波ハザードマップ」を参考に、その必要性について検討した結果、津波の影響は極めて少ないと判断したため見送ることとした。 ○災害時においても優先納入できることを条件として物件納入契約を締結し、優先納入体制の整備を図った。 ○新型インフルエンザ等対策特別措置法に規定する県の指定地方公共機関として、「新型インフルエンザ等発生時における診療継続計画」を策定した。（平成26年度）</p>		新規・増設	更新	H24	PET/CT装置	マルチスライス320列CT装置 医療画像情報システム 泌尿器検査用X線TV装置	H25	ハイブリッド手術システム 耳鼻科内視鏡システム	電子カルテシステム 4D超音波診断装置	H26	注射薬自動払出装置 3次元立体画像診断治療システム	1.5テスラ超電導MRI装置 パノラマ撮影装置	H27	採血採尿受付システム 心臓超音波診断装置	循環器系X線診断装置 内視鏡システム デジタルX線TVシステム
	新規・増設	更新															
H24	PET/CT装置	マルチスライス320列CT装置 医療画像情報システム 泌尿器検査用X線TV装置															
H25	ハイブリッド手術システム 耳鼻科内視鏡システム	電子カルテシステム 4D超音波診断装置															
H26	注射薬自動払出装置 3次元立体画像診断治療システム	1.5テスラ超電導MRI装置 パノラマ撮影装置															
H27	採血採尿受付システム 心臓超音波診断装置	循環器系X線診断装置 内視鏡システム デジタルX線TVシステム															

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																										
<p>④政策医療の実施 救急医療や災害医療のほか、感染症対策など、政策医療の実施機関として、関係機関と連携しながら中心的役割を担うこと。</p>	<p>④政策医療の実施 ・がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・小児医療・周産期医療などの高度専門医療についても、「山形県保健医療計画」等との整合性を図りながら、民間の医療機関では導入が困難な技術、先進的な技術を先駆けて導入するなど、地域の中核的医療機関としての役割を果たしていく。 ・日本海総合病院においては、第二種感染症指定医療機関として、所要の責務を担うとともに、速やかな感染症患者の受け入れ体制を整備する。 ・日本海総合病院においては、認知症疾患医療センターを運営し、認知症疾患患者の専門医療相談、鑑別診断等について継続して実施していく。</p>	<p>【表10-1 DMAT等の訓練・研修参加状況】</p> <table border="1" data-bbox="1546 254 2469 688"> <thead> <tr> <th></th> <th>訓練・研修参加回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>東北DMAT技能維持研修 酒田市防災訓練 など 12回</td> <td>42名</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>東北DMAT技能維持研修 日赤山形県支部机上訓練 など 9回</td> <td>47名</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>日本DMAT隊員養成研修 山形県災害時医療救護訓練 など 9回</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>山形県災害時医療救護訓練 東北DMAT技能維持研修 など 6回</td> <td>46名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表10-2 インストラクター派遣状況】</p> <table border="1" data-bbox="1546 737 2469 936"> <thead> <tr> <th></th> <th>訓練・研修参加回数</th> <th>派遣人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>東北DMATロジスティックス研修など 2回</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>日本DMAT隊員養成研修 など 7回</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>東北DMAT技能維持研修 など 4回</td> <td>8名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表10-3 災害医療研修実施状況】</p> <table border="1" data-bbox="1546 984 2469 1230"> <thead> <tr> <th></th> <th>訓練・研修参加回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>「災害医療におけるトリアージ」など 6回</td> <td>729名</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>「災害基礎とトリアージ」など 6回</td> <td>587名</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>「災害医療の基礎とトリアージ」など 6回</td> <td>694名</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>「模擬患者を使ったトリアージ」など 5回</td> <td>779名</td> </tr> </tbody> </table> <p>④政策医療の実施 ○ハイブリッド手術室の整備を行い平成25年8月から稼働した。 ○山形大学等、関係機関の協力のもと、平成27年3月から「経皮的動脈弁留置術」を導入し、患者の身体的負担の少ない先進医療を実施した。 ○日本海総合病院内コーディネーター及び関係部門が参加し、脳死下臓器提供を想定した訓練を実施した。また、平成28年2月には、日本臓器移植ネットワークと連携し、心停止下での臓器提供を実施した。 ○日本海総合病院は、第二種感染症指定医療機関として感染症患者の受け入れ態勢を整備するため、感染症病床について2人床1室を1人床2室に移転改装を行った。(平成24年度) ○日本海総合病院では「認知症疾患医療センター」を運営し引き続き認知症疾患患者の専門医療相談、鑑別診断等を行った。</p>		訓練・研修参加回数	参加人数	H24	東北DMAT技能維持研修 酒田市防災訓練 など 12回	42名	H25	東北DMAT技能維持研修 日赤山形県支部机上訓練 など 9回	47名	H26	日本DMAT隊員養成研修 山形県災害時医療救護訓練 など 9回	45名	H27	山形県災害時医療救護訓練 東北DMAT技能維持研修 など 6回	46名		訓練・研修参加回数	派遣人数	H25	東北DMATロジスティックス研修など 2回	7名	H26	日本DMAT隊員養成研修 など 7回	11名	H27	東北DMAT技能維持研修 など 4回	8名		訓練・研修参加回数	参加人数	H24	「災害医療におけるトリアージ」など 6回	729名	H25	「災害基礎とトリアージ」など 6回	587名	H26	「災害医療の基礎とトリアージ」など 6回	694名	H27	「模擬患者を使ったトリアージ」など 5回	779名
	訓練・研修参加回数	参加人数																																										
H24	東北DMAT技能維持研修 酒田市防災訓練 など 12回	42名																																										
H25	東北DMAT技能維持研修 日赤山形県支部机上訓練 など 9回	47名																																										
H26	日本DMAT隊員養成研修 山形県災害時医療救護訓練 など 9回	45名																																										
H27	山形県災害時医療救護訓練 東北DMAT技能維持研修 など 6回	46名																																										
	訓練・研修参加回数	派遣人数																																										
H25	東北DMATロジスティックス研修など 2回	7名																																										
H26	日本DMAT隊員養成研修 など 7回	11名																																										
H27	東北DMAT技能維持研修 など 4回	8名																																										
	訓練・研修参加回数	参加人数																																										
H24	「災害医療におけるトリアージ」など 6回	729名																																										
H25	「災害基礎とトリアージ」など 6回	587名																																										
H26	「災害医療の基礎とトリアージ」など 6回	694名																																										
H27	「模擬患者を使ったトリアージ」など 5回	779名																																										

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																												
<p>(2) 医療スタッフの確保及び資質向上</p> <p>①医療人材の確保・育成</p> <p>高度専門医療等の安定的な提供を図るため、医師、薬剤師、看護師に加え、診療放射線技師、臨床検査技師などの医療従事スタッフの確保に努めること。特に、臨床研修医及びレジデント（専門分野の研修医をいう。）の受入に努めること。</p> <p>また、各職種の専門性の向上を図るため教育・研修体制の充実を図るとともに、職員の各職務に関連する専門資格の取得など、自己研鑽・研究をサポートする仕組みづくりを進めること。</p> <p>さらに、医療スタッフの確保を図るうえで、働きやすい環境づくりに努め、職員にとって魅力ある病院をめざすこと。</p>	<p>(2) 医療スタッフの確保及び資質向上</p> <p>①医療人材の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度専門医療等の水準を維持・向上させるため、大学等関係機関との連携の強化や教育研修の充実により、優秀な医師の確保、育成に努める。 臨床研修医及びレジデント（専門分野の研修医をいう。）の受入れ拡大に努めるため、教育研修体制の充実を図るとともにレジデントハウスの建築等について検討、実施を行う。 看護職の専門性の向上を図るため、認定看護師・専門看護師の資格取得を促進する。 薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師等の技術職について、研修等を充実し、専門技能の向上を図る。 看護師や薬剤師、技師等が、がんや心疾患、糖尿病等に対するチーム医療の実施において、医師とともにメディカルスタッフの一員として、その役割を果たせるよう、必要に応じ体制整備を進める。 	<p>【表11 認知症疾患医療センター相談件数】 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規相談件数</td> <td>789</td> <td>733</td> <td>741</td> <td>591</td> </tr> <tr> <td>継続相談件数</td> <td>286</td> <td>416</td> <td>355</td> <td>321</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 医療スタッフの確保及び資質向上</p> <p>①医療人材の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 山形大学との臨床実習協定によりスチューデントドクターを受入れ、医学生の教育及び医師育成の一翼を担うとともに、臨床研修医、レジデント等の受入れ拡大に努めた。 平成25年7月に、レジデントハウス（単身医師用宿舎）を新築し、教育研修体制の充実及び研修環境の向上を図った。 新たに5名の看護師が、「緩和ケア認定看護師」「感染管理認定看護師」「脳卒中リハビリテーション認定看護師」「慢性心不全看護認定看護師」「手術看護認定看護師」の資格を取得した。 医療技術職員について、職場内研修のほか、外部研修にも積極的に参加させ専門技能の向上に努めた。 がん診療サポートチーム、栄養サポートチーム、呼吸サポートチーム、感染制御チーム及び褥瘡対策チームに加え、新たにハートチームを立ち上げ、他職種による医療提供を行った。 地域医療に貢献する優秀な看護師又は助産師を確保するため、修学資金の貸与制度を創設し、平成26年度から貸与を行った。貸与終了者のうち1名は、平成27年4月に当法人に就職した。 <p>【表12-1 臨床研修医等の年間受入れ人数】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床研修医</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>28</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>レジデント</td> <td>16</td> <td>23</td> <td>28</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>スチューデントドクター</td> <td>19</td> <td>38</td> <td>51</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>臨床医学修練生</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地域医療実習生</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>都道府県拠点病院実習生</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>地域保健実習生</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表12-2 修学資金貸与状況】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込者</td> <td>21</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>貸与決定者</td> <td>8</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>貸与継続者</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>貸与修了者</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>うち 法人就職者</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>貸与辞退者</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	新規相談件数	789	733	741	591	継続相談件数	286	416	355	321		H24	H25	H26	H27	臨床研修医	21	20	28	29	レジデント	16	23	28	22	スチューデントドクター	19	38	51	87	臨床医学修練生	1	2	0	2	地域医療実習生	4	4	5	4	都道府県拠点病院実習生	0	0	0	1	地域保健実習生	0	0	0	1		H26	H27	申込者	21	10	貸与決定者	8	3	貸与継続者	6	3	貸与修了者	2	0	うち 法人就職者	1	—	貸与辞退者	1	—
	H24	H25	H26	H27																																																																										
新規相談件数	789	733	741	591																																																																										
継続相談件数	286	416	355	321																																																																										
	H24	H25	H26	H27																																																																										
臨床研修医	21	20	28	29																																																																										
レジデント	16	23	28	22																																																																										
スチューデントドクター	19	38	51	87																																																																										
臨床医学修練生	1	2	0	2																																																																										
地域医療実習生	4	4	5	4																																																																										
都道府県拠点病院実習生	0	0	0	1																																																																										
地域保健実習生	0	0	0	1																																																																										
	H26	H27																																																																												
申込者	21	10																																																																												
貸与決定者	8	3																																																																												
貸与継続者	6	3																																																																												
貸与修了者	2	0																																																																												
うち 法人就職者	1	—																																																																												
貸与辞退者	1	—																																																																												

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																							
<p>②事務職員の確保と専門性の向上 法人事務職員の採用等による専門職化、診療情報管理士などの専門資格の取得、研修の充実や委託職員の質的向上等により、事務職員の資質向上を図りながら、事務部内のマネジメント力の強化に努めること。</p> <p>(3) 医療サービスの効果的な提供 ①地域連携の推進 庄内地域における中核的な医療機関としての役割を果たすため、紹介・逆紹介の推進を図るなど、地域の医療機関との連携を一層強化し、地域医療情報ネットワーク等を活用した診療情報の共有化による医療連携の推進や地域連携クリティカルパスの活用などにより、一貫した治療計画に基づき安心・安全な医療サービスの効果的な提供に努めること。 また、退院時における地域の介護・福祉施設等との連携を強化し、地域住民に対し、医療・介護・福祉へと切れ目のないサービスの提供ができるように努めること。</p>	<p>②事務職員の確保と専門性の向上 ・病院経営機能の強化を図るため、事務職員について、プロパー職員の採用等を段階的に進め、研修の充実等による専門的知識の習得を図る。 ・診療情報管理士など専門職種の配置、取得に努めるとともに委託職員の資質向上を図る。</p> <p>(3) 医療サービスの効果的な提供 ①地域連携の推進 ・庄内地域における中核的な医療機関としての役割を果たすとともに、他の医療機関との役割分担と連携を強化し、地域医療機関との紹介率・逆紹介率の向上や、地域連携クリティカルパスの整備、普及等に取り組む。 ・地域包括支援センターや地域の介護・福祉機関との連携を強化し、介護・福祉機関への患者情報の積極的な提供や、退院時カンファレンスの取組みの強化等により、医療から介護・福祉へと切れ目のないサービス提供ができるように努める。</p>	<p>②事務職員の確保と専門性の向上 ○プロパー事務職員を計画的に採用し、病院経営機能の強化を図った。 ○医療法人健友会本間病院及び庄内医療生活協同組合鶴岡協立病院の事務職員と合同活動発表会を開催し、事務職員の知識の習得と専門性の向上を図った。(平成25、26年度) ○今後の医療政策のあり方について考察を深めるため、政策研究大学院大学(修士課程)に事務職員1名を派遣した。(平成26年度) ○診療情報管理士7名を確保し、そのうち3名については、臨時職員を雇用期限の定めのないスタッフ職員として採用し、専門性の向上を図った。</p> <p>【表13 プロパー事務職員採用状況】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1546 638 2525 779"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>採用人数</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>40</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(うちスタッフ職員)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(28)</td> <td>(0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 医療サービスの効果的な提供 ①地域連携の推進 ○日本海総合病院は、地域医療連携体制の推進により、平成24年11月に地域医療支援病院の指定を受けた。 ○他の医療機関との役割分担と連携強化を図るため、「診療のご案内」(冊子)を作成し、県内及び秋田県・新潟県の一部の病院、診療所に配布した。 ○日本海総合病院は、山形県立こころの医療センターと「医療連携及び緊急時の患者搬送措置に関する覚書」及び「医療観察保護法対象者の入院受入協定」を締結した。(平成26年度) ○地域包括支援センターや地域の介護・福祉機関との連携を強化し、介護・福祉機関への患者情報の積極的な提供や、退院時カンファレンスの取組みの強化等により、医療から介護・福祉へと切れ目のないサービス提供ができるように努めた。</p> <p>【表14-1 紹介率・逆紹介率(通期)】 単位：%</p> <table border="1" data-bbox="1546 1394 2318 1535"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>61.5</td> <td>62.2</td> <td>47.2</td> <td>52.7</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>45.2</td> <td>47.2</td> <td>67.5</td> <td>77.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地域医療支援病院における算出方法による。(歯科口腔外科を含む。)</p> <p>【表14-2 指導件数】 単位：件</p> <p>(日本海総合病院)</p> <table border="1" data-bbox="1546 1675 2525 1816"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院時共同指導</td> <td>57件</td> <td>53件</td> <td>73件</td> <td>68件</td> </tr> <tr> <td>介護支援連携指導</td> <td>660件</td> <td>775件</td> <td>795件</td> <td>877件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(酒田医療センター)</p> <table border="1" data-bbox="1546 1858 2525 1955"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護支援連携指導</td> <td>38件</td> <td>32件</td> <td>41件</td> <td>58件</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	採用人数	7	2	40	2	(うちスタッフ職員)	—	—	(28)	(0)		H24	H25	H26	H27	紹介率	61.5	62.2	47.2	52.7	逆紹介率	45.2	47.2	67.5	77.8		H24	H25	H26	H27	退院時共同指導	57件	53件	73件	68件	介護支援連携指導	660件	775件	795件	877件		H24	H25	H26	H27	介護支援連携指導	38件	32件	41件	58件
	H24	H25	H26	H27																																																					
採用人数	7	2	40	2																																																					
(うちスタッフ職員)	—	—	(28)	(0)																																																					
	H24	H25	H26	H27																																																					
紹介率	61.5	62.2	47.2	52.7																																																					
逆紹介率	45.2	47.2	67.5	77.8																																																					
	H24	H25	H26	H27																																																					
退院時共同指導	57件	53件	73件	68件																																																					
介護支援連携指導	660件	775件	795件	877件																																																					
	H24	H25	H26	H27																																																					
介護支援連携指導	38件	32件	41件	58件																																																					

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																																									
<p>②ITネットワークの活用 地域の医療機関、介護・福祉施設等との医療情報の共有化をさらに推進するとともに、地域、医療圏などを越えた広域的な医療連携の推進に努めること。</p> <p>③地域連携クリティカルパスの活用 5大がん（肺がん・胃がん・肝がん・大腸がん・乳がん）、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病などのパスの作成と運用を推進し、効率的かつ一貫した質の高い医療の提供に努めること。</p>	<p>②ITネットワークの活用（「ちょうかいネット」の活用推進）</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度からインターネットを利用して日本海総合病院の電子カルテ情報（診療録、処方、注射、検査、画像、サマリーなど）を地域内の病院、一般診療所、歯科診療所、薬局、介護・福祉施設などで閲覧できるようにし、また、ファイル化された診療情報を病院や診療所等の相互間で送受信できるシステム（「ちょうかいネット」）について、利用する医療機関等の拡大を図る。 がん、脳卒中、心筋梗塞などの地域連携クリティカルパスについても「ちょうかいネット」を活用した運用を行なう。 <p>③地域連携クリティカルパスの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 5大がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病などについて効果的な医療を提供し、患者負担の軽減にも寄与するため、クリティカルパスの作成及び適用を進める。 	<p>②ITネットワークの活用（「ちょうかいネット」の活用推進）</p> <p>○平成23年4月から稼働した「ちょうかいネット」について、利用する医療機関等の拡大を図った。</p> <p>○「5大がん」及び「大腿骨頸部骨折」の地域連携クリティカルパスについても、「ちょうかいネット」を活用した運用を行った。</p> <p>【表15 ちょうかいネット利用状況】 ※各年度末現在</p> <table border="1" data-bbox="1546 443 2561 972"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院</td> <td>15施設</td> <td>16施設</td> <td>17施設</td> <td>20施設</td> </tr> <tr> <td>医科診療所</td> <td>53施設</td> <td>61施設</td> <td>62施設</td> <td>63施設</td> </tr> <tr> <td>歯科診療所</td> <td>6施設</td> <td>9施設</td> <td>14施設</td> <td>15施設</td> </tr> <tr> <td>調剤薬局</td> <td>11施設</td> <td>13施設</td> <td>13施設</td> <td>17施設</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>4施設</td> <td>5施設</td> <td>6施設</td> <td>7施設</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーション</td> <td>2施設</td> <td>3施設</td> <td>3施設</td> <td>5施設</td> </tr> <tr> <td>介護事業所</td> <td>0施設</td> <td>1施設</td> <td>29施設</td> <td>31施設</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1施設</td> <td>1施設</td> <td>1施設</td> <td>2施設</td> </tr> <tr> <td>利用施設 合計</td> <td>92施設</td> <td>109施設</td> <td>145施設</td> <td>160施設</td> </tr> <tr> <td>延登録患者数（人）</td> <td>6,669</td> <td>11,335</td> <td>15,828</td> <td>20,817</td> </tr> </tbody> </table> <p>③地域連携クリティカルパスの活用</p> <p>○「5大がん」及び「大腿骨頸部骨折」の地域連携クリティカルパスの適用件数の増加に努め、新たに、脳卒中（平成24年度）、前立腺がん（平成26年度）の地域連携クリティカルパスを稼働した。</p> <p>○病診連携を考慮した、心臓リハビリテーションクリティカルパスの運用を開始した。（平成26年度）</p> <p>【表16 地域連携クリティカルパス適用件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 1304 2472 1766"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>13</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>肝がん</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>24</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>9</td> <td>27</td> <td>19</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>105</td> <td>118</td> <td>144</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>脳卒中</td> <td>92</td> <td>290</td> <td>246</td> <td>226</td> </tr> <tr> <td>心臓リハビリテーション</td> <td></td> <td></td> <td>87</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td></td> <td></td> <td>17</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	病院	15施設	16施設	17施設	20施設	医科診療所	53施設	61施設	62施設	63施設	歯科診療所	6施設	9施設	14施設	15施設	調剤薬局	11施設	13施設	13施設	17施設	介護老人保健施設	4施設	5施設	6施設	7施設	訪問看護ステーション	2施設	3施設	3施設	5施設	介護事業所	0施設	1施設	29施設	31施設	その他	1施設	1施設	1施設	2施設	利用施設 合計	92施設	109施設	145施設	160施設	延登録患者数（人）	6,669	11,335	15,828	20,817		H24	H25	H26	H27	肺がん	0	0	0	0	大腸がん	13	19	21	15	肝がん	0	0	0	0	乳がん	24	18	14	17	胃がん	9	27	19	24	大腿骨頸部骨折	105	118	144	110	脳卒中	92	290	246	226	心臓リハビリテーション			87	112	前立腺がん			17	48
	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
病院	15施設	16施設	17施設	20施設																																																																																																							
医科診療所	53施設	61施設	62施設	63施設																																																																																																							
歯科診療所	6施設	9施設	14施設	15施設																																																																																																							
調剤薬局	11施設	13施設	13施設	17施設																																																																																																							
介護老人保健施設	4施設	5施設	6施設	7施設																																																																																																							
訪問看護ステーション	2施設	3施設	3施設	5施設																																																																																																							
介護事業所	0施設	1施設	29施設	31施設																																																																																																							
その他	1施設	1施設	1施設	2施設																																																																																																							
利用施設 合計	92施設	109施設	145施設	160施設																																																																																																							
延登録患者数（人）	6,669	11,335	15,828	20,817																																																																																																							
	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
肺がん	0	0	0	0																																																																																																							
大腸がん	13	19	21	15																																																																																																							
肝がん	0	0	0	0																																																																																																							
乳がん	24	18	14	17																																																																																																							
胃がん	9	27	19	24																																																																																																							
大腿骨頸部骨折	105	118	144	110																																																																																																							
脳卒中	92	290	246	226																																																																																																							
心臓リハビリテーション			87	112																																																																																																							
前立腺がん			17	48																																																																																																							

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																								
<p>(4) 教育研修事業の充実</p> <p>① 庄内地域における医療水準の向上</p> <p>山形大学、東北大学、県立保健医療大学、県立病院などと連携し、庄内地域の中核的な医療機関として、質の高い医療従事者を育成し、庄内地域における医療水準の向上に寄与するよう努めること。</p>	<p>(4) 教育研修事業の充実</p> <p>① 庄内地域における医療水準の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の中核的な医療機関として、山形大学、東北大学、県立保健医療大学、県立病院などとの人材交流や研修を通して質の高い医療従事者の育成を推進し、庄内地域における医療水準の向上を進める。 ・ 平成23年度から日本海総合病院内に開設された山形大学医学部先端分子疫学研究所酒田分室の研究支援体制を継続するとともに、同大学医学部との共同研究等の推進に努める。 ・ 医師の負担の軽減により、医師確保と定着化を促進するため、短時間正職員制度など多様な勤務形態の導入を検討するとともに、医師事務作業補助者（以下「医療クラーク」という。）など医師を支援する職種の活用を推進する。 ・ 酒田市立看護専門学校の実習施設として継続して協力するとともに、同校の教員部門を当法人が担うことから、その看護教員の計画的な養成を図る。 	<p>(4) 教育研修事業の充実</p> <p>① 庄内地域における医療水準の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本海総合病院は、地域の中核的な医療機関として、山形大学・東北大学を中心に人材交流を行い、医療水準の向上に努めた。 ○ 庄内地域で唯一の認知症疾患医療センターとして、庄内地区の医療従事者、自治体の高齢者事業担当者及び地域包括支援センター相談担当者を対象に講演会を実施し連携強化を図った。 ○ 酒田地区医師会後援のもと、地域の循環器診療のレベルアップ並びにチーム医療及び地域連携の充実を図るため「循環器連携セミナー」を開催した。（平成25年度～） ○ 平成23年度から日本海総合病院に開設されている「山形大学医学部先端分子疫学研究所酒田分室」について、研究支援体制を継続するとともに、平成25年1月には、同研究所とともに市民公開講座を開催した。 ○ 医師のライフスタイルに応じた多様な働き方を実現し、医師確保及び定着を図るため、要綱等の整備を行い、平成25年4月から短時間正職員制度を導入した。 ○ 医師の負担軽減を図るため、引続き各病棟等に医療クラークを配置した。 ○ 日本海総合病院は、酒田市立酒田看護専門学校及びその他の看護専門学校の実習施設としての役割を果たし、看護学生を受け入れた。また、平成25年度に看護師2名、平成27年度に看護師1名を看護教員として育成した。 <p>【表17-1 山形大学医学部先端分子疫学研究所酒田分室と開催した市民公開講座】</p> <table border="1" data-bbox="1537 1066 2472 1518"> <thead> <tr> <th>実施日時等</th> <th>事業内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25.1.19 日本海総合病院 講堂</td> <td>「知って得する!? 生活習慣病予防の話」 第1部「生活習慣病について知ろう」 山形大学医学部 准教授 成松 宏人 先生 第2部「生活習慣病と運動について」 日本海総合病院 リハビリテーション室 佐藤克実 主任理学療法士 「食べて防ごう!生活習慣病」 日本海総合病院 栄養管理室 高橋瑞保 主任管理栄養士</td> <td>111名参加</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表17-2 短時間正職員制度活用状況】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1537 1560 2294 1654"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>制度活用医師数</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表17-3 医療クラークの配置数】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1537 1696 2472 1791"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療クラーク配置数</td> <td>59</td> <td>54</td> <td>52</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	実施日時等	事業内容	備考	H25.1.19 日本海総合病院 講堂	「知って得する!? 生活習慣病予防の話」 第1部「生活習慣病について知ろう」 山形大学医学部 准教授 成松 宏人 先生 第2部「生活習慣病と運動について」 日本海総合病院 リハビリテーション室 佐藤克実 主任理学療法士 「食べて防ごう!生活習慣病」 日本海総合病院 栄養管理室 高橋瑞保 主任管理栄養士	111名参加		H25	H26	H27	制度活用医師数	3	1	1		H24	H25	H26	H27	医療クラーク配置数	59	54	52	60
実施日時等	事業内容	備考																								
H25.1.19 日本海総合病院 講堂	「知って得する!? 生活習慣病予防の話」 第1部「生活習慣病について知ろう」 山形大学医学部 准教授 成松 宏人 先生 第2部「生活習慣病と運動について」 日本海総合病院 リハビリテーション室 佐藤克実 主任理学療法士 「食べて防ごう!生活習慣病」 日本海総合病院 栄養管理室 高橋瑞保 主任管理栄養士	111名参加																								
	H25	H26	H27																							
制度活用医師数	3	1	1																							
	H24	H25	H26	H27																						
医療クラーク配置数	59	54	52	60																						

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績												
<p>②住民意識の啓発活動</p> <p>地域住民を対象としたセミナー、広報などを積極的に行い、住民の医療や健康に対する意識の啓発に努めること。</p> <p>2 患者・住民サービスの一層の向上</p> <p>来院から診療、会計に至る全てのサービスについて、待ち時間の短縮等、患者の利便性の向上に努めること。</p> <p>また、サービスの向上に当たっては、患者・住民の意見を取り入れる仕組みづくりや、住民に病院の役割機能や実績などを理解してもらうための取組みも積極的に行うこと。</p>	<p>②住民の意識の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象としたセミナー、病院広報紙などの発行を積極的に行い、住民の医療や健康に対する意識の啓発に努める。 ・他の機関が行う地域の医療従事者や住民に対するセミナー等への講師派遣についても積極的に行う。 <p>3 患者・住民サービスの一層の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本海総合病院においては、外来診療の待ち時間調査を実施し、実態や患者ニーズを把握しながら、患者の利便性の向上に努める。 ・患者、利用者の意見・要望等を聞く投書箱を今後も設置し、一層のサービス向上と業務改善の取組みを進める。 ・日本海総合病院においては、既存棟である外来棟や東西病棟を中心に、外来待合室、診察室、病室、デイルーム、廊下、トイレ、洗面、その他の設備などの改修・補修に取り組み、快適な院内環境の整備に努める。 ・日本海総合病院においては、外来患者等の来院状況等を勘案し、患者用駐車場の拡張について検討、実施する。 ・地域住民に対する医療セミナーの開催など、患者・住民の目線に立ったサービスの向上の取組みを進める。 	<p>②住民意識の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域がん診療連携拠点病院として、地域住民を対象に市民公開講座を開催し、健康に対する意識の啓発活動を行った。 ○病院広報誌「あきほ」の発行部数を、平成26年度から2,500部から2,700部に増刷し、年4回継続して発行した。 ○他の医療機関が行う地域の医療従事者や住民を対象としたセミナーに積極的に講師を派遣した。 <p>3 患者・住民サービスの一層の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度に、待ち時間の長かった検査部門に採血採尿受付システムを導入し、受付から採血終了までの患者一人あたりの平均待ち時間を約7分短縮させた。 ○投書箱「患者様の声」の院内掲示及び病院ボランティアとの意見交換を行い、患者及び住民の目線に立ったサービスの向上に取り組んだ。 ○平成26年度に患者満足度向上委員会を立ち上げ、患者満足度アンケートを実施して、患者ニーズの把握に努めた。 ○設備等の改修補修を行い、快適な院内環境の整備を図った。 ○身体障害者用駐車枠が不足しているため10台分増設した。(平成25年度) <p>【表18 設備の改修補修実績】</p> <table border="1" data-bbox="1546 1066 2561 1843"> <thead> <tr> <th></th> <th>改修補修内容・場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来診察室扉改修</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・診察室のドア23か所を開き戸から引き戸に改修 H24 脳神経外科、精神科、小児科 計4か所 H25 整形外科、皮膚科、形成外科 計6か所 H26 内科、循環器内科 計6か所 H27 小児科、歯科・口腔外科、精神科、眼科 計7か所 </td> </tr> <tr> <td>床改修工事</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> H24 理学療法室及び廊下 H25 外来待合ホール1階東側 H26 外来待合ホール1階西側 H27 外来待合ホール2階 </td> </tr> <tr> <td>風除室設置工事</td> <td>H25 正面玄関に風除室を設置</td> </tr> <tr> <td>病室改修工事</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> H24 5・6階病棟のカーテン更新 H26 既存棟個室(重症室を含む。)76室の内壁改修 H27 4・5階既存棟特別室4室のユニットバス・キッチン改修 </td> </tr> <tr> <td>エントランスホール改修工事</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> H25 山形県の補助事業を活用し有機EL照明を3台設置 H27 プライバシーに配慮した個室(問診・入院説明)ブース、「医療・福祉センター」を設置 </td> </tr> </tbody> </table>		改修補修内容・場所	外来診察室扉改修	<ul style="list-style-type: none"> ・診察室のドア23か所を開き戸から引き戸に改修 H24 脳神経外科、精神科、小児科 計4か所 H25 整形外科、皮膚科、形成外科 計6か所 H26 内科、循環器内科 計6か所 H27 小児科、歯科・口腔外科、精神科、眼科 計7か所 	床改修工事	<ul style="list-style-type: none"> H24 理学療法室及び廊下 H25 外来待合ホール1階東側 H26 外来待合ホール1階西側 H27 外来待合ホール2階 	風除室設置工事	H25 正面玄関に風除室を設置	病室改修工事	<ul style="list-style-type: none"> H24 5・6階病棟のカーテン更新 H26 既存棟個室(重症室を含む。)76室の内壁改修 H27 4・5階既存棟特別室4室のユニットバス・キッチン改修 	エントランスホール改修工事	<ul style="list-style-type: none"> H25 山形県の補助事業を活用し有機EL照明を3台設置 H27 プライバシーに配慮した個室(問診・入院説明)ブース、「医療・福祉センター」を設置
	改修補修内容・場所													
外来診察室扉改修	<ul style="list-style-type: none"> ・診察室のドア23か所を開き戸から引き戸に改修 H24 脳神経外科、精神科、小児科 計4か所 H25 整形外科、皮膚科、形成外科 計6か所 H26 内科、循環器内科 計6か所 H27 小児科、歯科・口腔外科、精神科、眼科 計7か所 													
床改修工事	<ul style="list-style-type: none"> H24 理学療法室及び廊下 H25 外来待合ホール1階東側 H26 外来待合ホール1階西側 H27 外来待合ホール2階 													
風除室設置工事	H25 正面玄関に風除室を設置													
病室改修工事	<ul style="list-style-type: none"> H24 5・6階病棟のカーテン更新 H26 既存棟個室(重症室を含む。)76室の内壁改修 H27 4・5階既存棟特別室4室のユニットバス・キッチン改修 													
エントランスホール改修工事	<ul style="list-style-type: none"> H25 山形県の補助事業を活用し有機EL照明を3台設置 H27 プライバシーに配慮した個室(問診・入院説明)ブース、「医療・福祉センター」を設置 													

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																								
<p>3 法令等の遵守と情報公開の推進</p> <p>法令を遵守するとともに、高い倫理観をもち、患者が安心して医療を受けられるよう配慮すること。</p> <p>また、インフォームド・コンセントの一層の充実や、カルテ・レセプト等医療情報の適切な情報開示・情報発信を進め、患者及び住民の信頼向上に努めること。</p> <p>さらに、情報セキュリティ対策の強化に努めること。</p> <p>4 医療安全対策の充実・強化</p> <p>日常の医療活動を一層的確かつ安全に実施するために、医療安全管理を統括、監督する体制を強化し、医療事故の報告の有無に関わらず、定期的に病院内の各部門に対し安全管理に必要な事項を調査するとともに対策を立案し、各部門に対し、適切な助言、指導等に努めること。</p>	<p>4 法令等の遵守と情報公開の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等に基づき、医療従事者としての行動規範、倫理等について規則化し、所要の研修を行う。 ・医療情報のセキュリティ対策の向上に努めるとともに職員、委託職員を含めた院内研修を実施する。 ・インフォームド・コンセントを徹底するほか、カルテ・レセプト等医療情報の情報開示については、山形県情報公開条例及び個人情報保護条例の適用のもとに、県の機関に準じて適切に対応する。 <p>5 医療安全対策の充実・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な医療を提供するための安全管理体制を整備し、インシデントのレポート収集、分析とリスク回避の方策の周知を進めるため、院内研修会の開催や定期的な院内広報の発行など、患者安全管理体制の推進・強化に努める。 ・アクシデントが発生した場合は、迅速に対応するとともに、速やかに報告書を作成し、医療安全管理者に報告する。医療安全管理者は各部署の患者安全推進者と連携し、事故の分析を行い、適切な再発防止策を講じ、医療安全の向上に努める。 	<p>4 法令等の遵守と情報公開の推進</p> <p>○平成24年度に、「基本理念」「倫理綱領」「運営方針」を定め、職員研修の場で周知を図るとともに、「病院概要」や「診療のご案内」、また、ホームページ等も活用し、広く住民にもPRした。</p> <p>○医療情報のセキュリティ強化のため、定期的に電子カルテへのアクセス監視を行うとともに、全職員及び総合医療情報システムを使用する委託業者を対象にセキュリティ研修を行った。また、「ちよukaiネット」等を利用している医療機関に対し、情報セキュリティ研修を行い、情報セキュリティ対策に努めた。</p> <p>○インフォームド・コンセントを徹底するほか、カルテ等医療情報の情報開示については、山形県情報公開条例及び個人情報保護条例の適用のもとに、県の機関に準じて行った。</p> <p>【表19 診療情報提供申出件数】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 684 2475 823"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>49</td> <td>70</td> <td>64</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 医療安全対策の充実・強化</p> <p>○安全管理体制の推進・強化を図るため、引き続き、医療安全対策委員会が中心となって活動を行った。</p> <p>○医療安全管理者を中心に、各部署の医療安全推進者（リスクマネージャー）と連携し、安全・安心な医療を提供するために情報の共有及び周知徹底を図った。</p> <p>【表20 医療安全対策委員会活動状況】</p> <table border="1" data-bbox="1546 1205 2475 1709"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修内容等</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H24</td> <td>「医療安全活動の成果と課題」</td> <td>138名</td> </tr> <tr> <td>「安全を守る為の職員間のコミュニケーション」</td> <td>131名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>「報告・連絡のためのSBAR」</td> <td>105名</td> </tr> <tr> <td>「各部署の取り組み発表」</td> <td>81名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>「医師が語る事例から学ぶリスクマネジメント」</td> <td>258名</td> </tr> <tr> <td>「各部門の取り組み発表」</td> <td>142名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H27</td> <td>「睡眠薬の適正指導」</td> <td>187名</td> </tr> <tr> <td>「医療事故調査制度」講演会</td> <td>214名</td> </tr> <tr> <td>「当院インシデント事例より学ぶ～コメディカルからの発信」</td> <td>231名</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	49	70	64	74	酒田医療センター	7	2	2	3		研修内容等	参加人数	H24	「医療安全活動の成果と課題」	138名	「安全を守る為の職員間のコミュニケーション」	131名	H25	「報告・連絡のためのSBAR」	105名	「各部署の取り組み発表」	81名	H26	「医師が語る事例から学ぶリスクマネジメント」	258名	「各部門の取り組み発表」	142名	H27	「睡眠薬の適正指導」	187名	「医療事故調査制度」講演会	214名	「当院インシデント事例より学ぶ～コメディカルからの発信」	231名
	H24	H25	H26	H27																																						
日本海総合病院	49	70	64	74																																						
酒田医療センター	7	2	2	3																																						
	研修内容等	参加人数																																								
H24	「医療安全活動の成果と課題」	138名																																								
	「安全を守る為の職員間のコミュニケーション」	131名																																								
H25	「報告・連絡のためのSBAR」	105名																																								
	「各部署の取り組み発表」	81名																																								
H26	「医師が語る事例から学ぶリスクマネジメント」	258名																																								
	「各部門の取り組み発表」	142名																																								
H27	「睡眠薬の適正指導」	187名																																								
	「医療事故調査制度」講演会	214名																																								
	「当院インシデント事例より学ぶ～コメディカルからの発信」	231名																																								

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																
<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>1 弾力的な運営体制の確立 中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を達成するための弾力的かつ効率的・効果的な業務運営体制を確立すること。</p> <p>2 診療体制、人員配置の弾力的運用 医療需要の変化等に迅速かつ的確に対応し、医療従事者の配置を弾力的に行うこと。 また、必要に応じ常勤以外の雇用形態を取り入れることなどにより多様な職種の活用を図り、効率的な業務運営に努めること。 さらに医師をはじめ各職種の負担軽減を図るため、医師事務作業補助者や看護補助者などの積極的な活用を図る。</p>	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 弾力的な運営体制の継続 ・中期目標に基づく中期計画及び年度計画に掲げる目標を達成するため、効率的・効果的な業務運営体制を継続する。 ・予算執行については、年度間・科目間で弾力的な運用ができる会計制度を継続し効率的・効果的な執行を行う。</p> <p>2 診療体制、人員配置の弾力的運用 ・医療需要の変化に迅速に対応するため、運営する2病院間の人事交流を含め、医療従事者等の弾力的な配置を行う。 ・短時間勤務正職員制度の検討など多様な雇用形態について検討を行う。 ・引き続き医師はじめ職員の負担軽減を図るため、医療クラークや看護補助者等の積極的な活用を推進する。</p>	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>1 弾力的な運営体制の継続 ○業務改善委員会を継続して設置し、病院業務における各部門間の調整を図ることで、スピーディな業務調整と事業実施を行った。 ○平成26年度から、新たに経営会議を立上げて、患者動態や経営指標等に基づいた多様な経営課題等について協議し、決定事項を迅速に事業化する等、効率的で効果的な予算執行を行った。</p> <p>2 診療体制、人員配置の弾力的運用 ○(再掲)医師のライフスタイルに応じた多様な働き方を実現し、医師確保及び定着を図るため、要綱等の整備を行い、平成25年4月から短時間正職員制度を導入した。 ○(再掲)医師の負担軽減を図るため、引続き各病棟等に医療クラークを配置した。 ○看護師の負担軽減を図るため、引き続き看護補助者及び事務補助者を配置した。 ○臨時職員のなかで業務遂行能力が高く長期就業意欲を有する者を期限の定めのない雇用に転換する「スタッフ職員制度」を創設し、47名の臨時職員をスタッフ職員として登用した。</p> <p>【表21-1 補助者の配置状況】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1537 1014 2472 1262"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H24</th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H27</th> </tr> <tr> <th>看護補助者</th> <th>事務補助者</th> <th>看護補助者</th> <th>事務補助者</th> <th>看護補助者</th> <th>事務補助者</th> <th>看護補助者</th> <th>事務補助者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病棟</td> <td>66</td> <td>14</td> <td>67</td> <td>16</td> <td>64</td> <td>12</td> <td>60</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>18</td> <td>8</td> <td>20</td> <td>11</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>84</td> <td>22</td> <td>87</td> <td>27</td> <td>86</td> <td>30</td> <td>80</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表21-2 スタッフ職員登用状況】</p> <table border="1" data-bbox="1537 1308 2472 1602"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>合格者数</th> <th>職種</th> <th>合格者数</th> <th>職種</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師</td> <td>3名</td> <td>看護クラーク</td> <td>7名</td> <td>主事</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>准看護師</td> <td>1名</td> <td>薬剤クラーク</td> <td>5名</td> <td>秘書</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>1名</td> <td>検査クラーク</td> <td>1名</td> <td>司書</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>診療情報管理士</td> <td>2名</td> <td>事務クラーク</td> <td>6名</td> <td>巡視員</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルワーカー</td> <td>1名</td> <td>医事クラーク</td> <td>10名</td> <td>合計</td> <td>47名</td> </tr> </tbody> </table>		H24		H25		H26		H27		看護補助者	事務補助者	看護補助者	事務補助者	看護補助者	事務補助者	看護補助者	事務補助者	病棟	66	14	67	16	64	12	60	12	その他	18	8	20	11	22	18	20	18	合計	84	22	87	27	86	30	80	30	職種	合格者数	職種	合格者数	職種	合格者数	看護師	3名	看護クラーク	7名	主事	6名	准看護師	1名	薬剤クラーク	5名	秘書	2名	臨床検査技師	1名	検査クラーク	1名	司書	1名	診療情報管理士	2名	事務クラーク	6名	巡視員	1名	ソーシャルワーカー	1名	医事クラーク	10名	合計	47名
	H24			H25		H26		H27																																																																										
	看護補助者	事務補助者	看護補助者	事務補助者	看護補助者	事務補助者	看護補助者	事務補助者																																																																										
病棟	66	14	67	16	64	12	60	12																																																																										
その他	18	8	20	11	22	18	20	18																																																																										
合計	84	22	87	27	86	30	80	30																																																																										
職種	合格者数	職種	合格者数	職種	合格者数																																																																													
看護師	3名	看護クラーク	7名	主事	6名																																																																													
准看護師	1名	薬剤クラーク	5名	秘書	2名																																																																													
臨床検査技師	1名	検査クラーク	1名	司書	1名																																																																													
診療情報管理士	2名	事務クラーク	6名	巡視員	1名																																																																													
ソーシャルワーカー	1名	医事クラーク	10名	合計	47名																																																																													

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																																																					
<p>3 経営基盤の安定化 (1) 収入の確保 安定した経営を維持するため、住民の医療ニーズに応えつつ、営業収益の確保を図るため、国の医療制度改革や診療報酬改定等に、速やかに対応するための取組みを行うこと。 また、病床利用率や平均在院日数等においては、引き続き患者動向や診療体制等を見据え、数値目標を設定し、その達成を図ること。</p>	<p>3 経営基盤の安定化 (1) 収入の確保 病床利用率については、以下のとおりの標準的な目標値を設定し、病床回転率、看護体制等を勘案して、効果的な病床管理を徹底する。</p> <p>◆病床利用率に係る標準的な目標値</p> <table border="1" data-bbox="655 520 1442 800"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度(見込)</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25~27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>84.8% (646床)</td> <td>81%~85% (646床)</td> <td>81%~85% (646床)</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>57.5% (114床)</td> <td>61%~65% (114床)</td> <td>90%~94% (114床)</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度(見込)	平成24年度	平成25~27年度	日本海総合病院	84.8% (646床)	81%~85% (646床)	81%~85% (646床)	酒田医療センター	57.5% (114床)	61%~65% (114床)	90%~94% (114床)	<p>3 経営基盤の安定化 (1) 収入の確保 ○各病院の病床利用率等は次のとおりであった。</p> <p>【表22-1 病床利用率】 単位：%</p> <table border="1" data-bbox="1546 394 2594 625"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>84.7 (646床)</td> <td>81.7 (646床)</td> <td>80.6 (630床)</td> <td>82.6 (630床)</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>77.4 (79床)</td> <td>86.7 (79床)</td> <td>82.3 (114床)</td> <td>85.0 (114床)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※日本海総合病院は平成26年度から630床で運用 ※酒田医療センターは平成26年度から114床</p> <p>【表22-2 病床回転率】 単位：%</p> <table border="1" data-bbox="1546 768 2594 905"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>260.0</td> <td>264.5</td> <td>266.8</td> <td>260.7</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>52.5</td> <td>58.6</td> <td>53.9</td> <td>49.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※病床回転率=平均在院日数/実診療日数×100</p> <p>【表22-3 延べ入院患者数】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1546 999 2594 1136"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>199,673</td> <td>192,641</td> <td>185,273</td> <td>190,458</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>24,352</td> <td>24,996</td> <td>34,237</td> <td>35,486</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表22-4 平均在院日数】 単位：日</p> <table border="1" data-bbox="1546 1188 2594 1325"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>11.7</td> <td>11.5</td> <td>11.4</td> <td>11.7</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>57.9</td> <td>51.9</td> <td>56.4</td> <td>61.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表22-5 入院診療単価】 単位：円</p> <table border="1" data-bbox="1546 1377 2594 1514"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>56,510</td> <td>59,510</td> <td>61,012</td> <td>62,990</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>21,347</td> <td>22,982</td> <td>24,101</td> <td>26,555</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表22-6 延べ外来患者数】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1546 1566 2594 1703"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>337,023</td> <td>337,904</td> <td>333,249</td> <td>340,823</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>588</td> <td>731</td> <td>828</td> <td>810</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表22-7 外来診療単価】 単位：円</p> <table border="1" data-bbox="1546 1755 2594 1892"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海総合病院</td> <td>11,741</td> <td>12,447</td> <td>13,055</td> <td>14,713</td> </tr> <tr> <td>酒田医療センター</td> <td>3,261</td> <td>3,448</td> <td>3,067</td> <td>3,574</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	84.7 (646床)	81.7 (646床)	80.6 (630床)	82.6 (630床)	酒田医療センター	77.4 (79床)	86.7 (79床)	82.3 (114床)	85.0 (114床)		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	260.0	264.5	266.8	260.7	酒田医療センター	52.5	58.6	53.9	49.5		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	199,673	192,641	185,273	190,458	酒田医療センター	24,352	24,996	34,237	35,486		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	11.7	11.5	11.4	11.7	酒田医療センター	57.9	51.9	56.4	61.6		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	56,510	59,510	61,012	62,990	酒田医療センター	21,347	22,982	24,101	26,555		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	337,023	337,904	333,249	340,823	酒田医療センター	588	731	828	810		H24	H25	H26	H27	日本海総合病院	11,741	12,447	13,055	14,713	酒田医療センター	3,261	3,448	3,067	3,574
	平成23年度(見込)	平成24年度	平成25~27年度																																																																																																																				
日本海総合病院	84.8% (646床)	81%~85% (646床)	81%~85% (646床)																																																																																																																				
酒田医療センター	57.5% (114床)	61%~65% (114床)	90%~94% (114床)																																																																																																																				
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	84.7 (646床)	81.7 (646床)	80.6 (630床)	82.6 (630床)																																																																																																																			
酒田医療センター	77.4 (79床)	86.7 (79床)	82.3 (114床)	85.0 (114床)																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	260.0	264.5	266.8	260.7																																																																																																																			
酒田医療センター	52.5	58.6	53.9	49.5																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	199,673	192,641	185,273	190,458																																																																																																																			
酒田医療センター	24,352	24,996	34,237	35,486																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	11.7	11.5	11.4	11.7																																																																																																																			
酒田医療センター	57.9	51.9	56.4	61.6																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	56,510	59,510	61,012	62,990																																																																																																																			
酒田医療センター	21,347	22,982	24,101	26,555																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	337,023	337,904	333,249	340,823																																																																																																																			
酒田医療センター	588	731	828	810																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H27																																																																																																																			
日本海総合病院	11,741	12,447	13,055	14,713																																																																																																																			
酒田医療センター	3,261	3,448	3,067	3,574																																																																																																																			

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																													
<p>(2) 費用の抑制</p> <p>効率的な病院運営を行うため、必要な費用を適切に見積もるとともに、人件費や経費などについて、具体的な数値目標を設定し、その達成を図ること。</p> <p>特に人件費については、全国自治体病院の黒字病院の人件費率を参考に目標を定めること。</p> <p>第4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>「第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項」で定めた事項に配慮した中期計画及び年次計画を作成し、これに基づき病院を運営することにより、中期目標期間の各年度において経常収支比率100%以上を達成すること。</p> <p>また、安定した経営を続けるため、経営基盤を強化し、目標期間内の各年度において資金収支の均衡を達成すること。</p>	<p>(2) 医療機器の稼働率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MRIやCTなどの医療機器の稼働率については、平成22年度の水準の稼働率を維持する。また、地域連携の視点だけでなく、医療機器の有効活用の視点からも、一部の医療機器については、開業医等からの受託検診等を推進する。 ・PET-CTについては、1日あたり5～6人の利用を見込む。 <p>4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>人件費、材料費については、その節減に努め、中期計画期間中においては、退職手当引当金を除く人件費等の対医業収益比率が、平成21年度における全国の500床以上の黒字の公立病院の平均値を上回らないことを目標とする。</p> <p><参考>500床以上の全国の黒字公立病院の対医業収益比率(平成21年度)</p> <p>人件費 49.2% (退職手当引当金を除く)</p> <p>材料費 27.6%</p> <p>第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画</p> <p>「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置」を着実に実行することにより、中期計画期間中、毎年度、経常収支比率100%以上を達成する。</p> <p>第5 短期借入金の限度額</p> <p>1 限度額 4,000百万円</p> <p>2 想定される短期借入金の発生理由</p> <p>賞与の支給等による一時的な資金不足への対応</p>	<p>(2) 医療機器の稼働率</p> <p>○主な医療機器の稼働状況は次のとおりであった。</p> <p>【表23 医療機器稼働状況】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1546 352 2472 537"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PET/CT</td> <td>442</td> <td>811</td> <td>819</td> <td>975</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>8,816</td> <td>8,721</td> <td>8,479</td> <td>8,840</td> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>26,684</td> <td>26,409</td> <td>26,005</td> <td>27,588</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>○人件費・材料費について、平成21年度における全国の500床以上の黒字の公立病院の平均値を超えない目標を達成した。</p> <p>【表24 人件費・材料費率(法人計)】 単位：%</p> <table border="1" data-bbox="1546 821 2472 961"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費率</td> <td>46.3</td> <td>46.3</td> <td>48.4</td> <td>46.3</td> </tr> <tr> <td>材料費率</td> <td>23.1</td> <td>23.5</td> <td>23.1</td> <td>24.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画</p> <p>○中期計画期間中、毎年度、経常収支比率100%以上を達成した。</p> <p>【表25 経常収支比率(法人計)】 単位：%</p> <table border="1" data-bbox="1546 1392 2472 1482"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>104.7</td> <td>104.8</td> <td>102.6</td> <td>104.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>第5 短期借入金の限度額</p> <p>○実績なし</p>		H24	H25	H26	H27	PET/CT	442	811	819	975	MRI	8,816	8,721	8,479	8,840	CT	26,684	26,409	26,005	27,588		H24	H25	H26	H27	人件費率	46.3	46.3	48.4	46.3	材料費率	23.1	23.5	23.1	24.5		H24	H25	H26	H27	経常収支比率	104.7	104.8	102.6	104.4
	H24	H25	H26	H27																																											
PET/CT	442	811	819	975																																											
MRI	8,816	8,721	8,479	8,840																																											
CT	26,684	26,409	26,005	27,588																																											
	H24	H25	H26	H27																																											
人件費率	46.3	46.3	48.4	46.3																																											
材料費率	23.1	23.5	23.1	24.5																																											
	H24	H25	H26	H27																																											
経常収支比率	104.7	104.8	102.6	104.4																																											

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績												
	<p>第6 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画</p> <p>なし</p> <p>第7 剰余金の使途</p> <p>決算において剰余を生じた場合は、病院施設の整備・修繕、医療機器の購入等に充てる。</p> <p>第8 料金に関する事項</p> <p>1 使用料及び手数料 (略)</p> <p>2 使用料及び手数料の減免 (略)</p>	<p>第6 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画</p> <p>○実績なし</p> <p>第7 剰余金の使途</p> <p>○毎年度の決算剰余金については、建設改良積立金に充当して将来の施設整備及び医療機器の整備に備えた。</p> <p>【表26 積立額（法人計）】 単位：円</p> <table border="1" data-bbox="1546 730 2650 827"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設改良積立金</td> <td>451,090,022</td> <td>651,510,520</td> <td>453,135,976</td> <td>809,990,245</td> <td>2,365,726,763</td> </tr> </tbody> </table> <p>第8 料金に関する事項</p> <p>1 使用料及び手数料</p> <p>2 使用料及び手数料の減免</p>		H24	H25	H26	H27	計	建設改良積立金	451,090,022	651,510,520	453,135,976	809,990,245	2,365,726,763
	H24	H25	H26	H27	計									
建設改良積立金	451,090,022	651,510,520	453,135,976	809,990,245	2,365,726,763									

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																																									
<p>第5 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1 人事に関する事項 地域住民の医療ニーズの変化に応え、高度な専門知識と技術に支えられた安心で良質な医療を提供するとともに、専門的ノウハウを法人に蓄積するため、医師等の医療従事者や専門スタッフを適切に配置すること。</p> <p>2 職員の就労環境の整備 専門的能力の十分な活用を図り、効果的な病院運営を行うため、職員の事情に応じてその能力を発揮できるような柔軟かつ多様な勤務形態を取り入れるとともに、業務の見直しを図りながら職員の就労環境を整備すること。</p>	<p>第9 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項</p> <p>1 人事に関する事項 ・地域の中核となる医療機関として、地域住民の医療ニーズの変化に応え、高度な専門知識と技術に支えられた良質で安全な医療を提供するため、医師等の医療従事者や専門家など必要とされる優れた人材を採用していくとともに、適材適所の人事に努めていく。 ・医療面はもとより経営面においても、専門的ノウハウを法人に蓄積するため、継続性のある人事に努めていく。 ・人材の育成や能力開発を行うための研修を実施するとともに、職員の業務を適切に評価し、かつ、透明性・公平性を確保することのできる人事システムを確立する。</p> <p>2 職員の就労環境の整備に関する事項 ・専門的能力を十分に活用し、効果的な病院運営を行うため、職員の事情に応じてその能力を発揮できるような柔軟な勤務形態などを取り入れるとともに、職員の安全・安心に配慮した病院運営を行う。 ・育児中の職員のために現在の院内保育所の24時間対応や病時・病後児保育を継続するなど、職員の就労環境の改善に努める。</p>	<p>第9 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項</p> <p>1 人事に関する事項 ○採用については全て試験採用とし、優秀な人材確保に努め、4月1日採用のほかに年度途中採用など、弾力的な職員採用を行った。 ○医療現場のニーズに合わせた多彩な職種の採用を行った。</p> <p>【表27 職員の採用実績】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1537 541 2504 1241"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>看護師</td><td>52</td><td>42</td><td>37</td><td>29</td><td>159</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>診療放射線技師</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>臨床検査技師</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>5</td><td>18</td></tr> <tr><td>作業療法士</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>8</td></tr> <tr><td>言語聴覚士</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>臨床工学技士</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>視能訓練士</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td></tr> <tr><td>栄養管理士</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>社会福祉士</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>事務職</td><td>7</td><td>2</td><td>12</td><td>2</td><td>23</td></tr> <tr><td>介護士</td><td>0</td><td>5</td><td>13</td><td>0</td><td>18</td></tr> <tr><td>計</td><td>80</td><td>64</td><td>78</td><td>43</td><td>265</td></tr> </tbody> </table> <p>※スタッフ職員を除く。(スタッフ職員は表21-2参照)</p> <p>2 職員の就労環境の整備 ○(再掲)医師のライフスタイルに応じた多様な働き方を実現し、医師確保及び定着を図るため、要綱等の整備を行い、平成25年4月から短時間正職員制度を導入した。 ○「あきほ保育園」では、年末・年始の休所日を除き、24時間保育を実施した。 ○病児・病後児保育事業を引続き酒田市から受託し、当該事業を活用し職員等の子育て支援を行った。</p> <p>【表28 病児・病後児保育事業延べ利用者数】 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="1522 1661 2493 1801"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>延べ利用者数</td><td>304</td><td>233</td><td>291</td><td>263</td></tr> <tr><td>(うち職員利用者数)</td><td>(85)</td><td>(104)</td><td>(105)</td><td>(96)</td></tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	計	看護師	52	42	37	29	159	薬剤師	2	0	2	1	5	診療放射線技師	3	2	1	1	7	臨床検査技師	2	0	2	1	5	理学療法士	5	4	4	5	18	作業療法士	2	2	2	2	8	言語聴覚士	1	3	2	1	7	臨床工学技士	0	3	2	0	5	視能訓練士	3	0	0	0	3	栄養管理士	2	1	1	1	5	社会福祉士	1	0	0	0	1	事務職	7	2	12	2	23	介護士	0	5	13	0	18	計	80	64	78	43	265		H24	H25	H26	H27	延べ利用者数	304	233	291	263	(うち職員利用者数)	(85)	(104)	(105)	(96)
	H24	H25	H26	H27	計																																																																																																						
看護師	52	42	37	29	159																																																																																																						
薬剤師	2	0	2	1	5																																																																																																						
診療放射線技師	3	2	1	1	7																																																																																																						
臨床検査技師	2	0	2	1	5																																																																																																						
理学療法士	5	4	4	5	18																																																																																																						
作業療法士	2	2	2	2	8																																																																																																						
言語聴覚士	1	3	2	1	7																																																																																																						
臨床工学技士	0	3	2	0	5																																																																																																						
視能訓練士	3	0	0	0	3																																																																																																						
栄養管理士	2	1	1	1	5																																																																																																						
社会福祉士	1	0	0	0	1																																																																																																						
事務職	7	2	12	2	23																																																																																																						
介護士	0	5	13	0	18																																																																																																						
計	80	64	78	43	265																																																																																																						
	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
延べ利用者数	304	233	291	263																																																																																																							
(うち職員利用者数)	(85)	(104)	(105)	(96)																																																																																																							

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																																																									
<p>3 医療機器・施設整備に関する事項</p> <p>医療機器・施設整備については、費用対効果、地域の医療需要、他機関との機能分担、医療技術の進展などを総合的に判断して実施すること。</p> <p>特に、高額な医療機器等の更新及び整備については、償還等の負担を十分に考慮し、中長期的な施設設備の投資計画（整備計画）を作成のうえ、計画的に行うこと。</p>	<p>3 医療機器及び施設整備に関する事項</p> <p>本中期計画期間中における医療機器・施設整備に関する総投資額については、以下のとおりとする。</p> <p>なお、医療機器・施設整備に当たっては、費用対効果、地域住民の医療需要、医療技術の進展などを総合的に判断して着実に実施することとする。</p> <p>また、高額な医療機器等の更新及び整備については、償還等の負担を十分に考慮し計画的に行う。</p> <p>4 その他法人の業務運営に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境にやさしい病院づくりのため、ソーラーパネルの設置等の検討を行う。 ・人間ドック機能については、財団法人山形県結核成人病予防協会や診療所等との連携、機能分担について検討し、地域の検診体制の強化・連携を図る。 	<p>3 医療機器・施設整備に関する事項</p> <p>○費用対効果、医療需要、医療技術の進展、財務状況などを総合的に判断し、医療機器・施設整備を行った。</p> <p>【表29 施設・医療機器整備状況】 単位：百万円</p> <table border="1" data-bbox="1525 394 2540 869"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">日本海 総合 病院</td> <td>医療機器整備</td> <td>720</td> <td>1,424</td> <td>650</td> <td>554</td> </tr> <tr> <td>その他（改修工事等）</td> <td>225</td> <td>383</td> <td>122</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>945</td> <td>1,807</td> <td>772</td> <td>652</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">酒田医 療セン ター</td> <td>医療機器整備</td> <td>93</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>その他（改修工事等）</td> <td>778</td> <td>174</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>871</td> <td>193</td> <td>0</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計</td> <td>医療機器整備</td> <td>813</td> <td>1,443</td> <td>650</td> <td>571</td> </tr> <tr> <td>その他（改修工事等）</td> <td>1,003</td> <td>557</td> <td>122</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,816</td> <td>2,000</td> <td>772</td> <td>669</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 その他法人の業務運営に関する事項</p> <p>○日本海総合病院において、省電力化を図るため、蛍光灯をLED照明に順次更新した。</p> <p>○日本海総合病院では、酒田市が実施した「内視鏡ドック（PET検診含む）」のうち上・下部内視鏡、胸部CT及びPET/CTを担った。</p> <p>【表30-1 LED照明更新状況】 単位：本</p> <table border="1" data-bbox="1540 1199 2504 1289"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更新本数</td> <td>—</td> <td>2,000</td> <td>828</td> <td>2,238</td> </tr> </tbody> </table> <p>【表30-2 内視鏡ドックの実施状況】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="1540 1339 2504 1581"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上部内視鏡</td> <td>138</td> <td>143</td> <td>142</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>下部内視鏡</td> <td>138</td> <td>143</td> <td>142</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>胸部CT</td> <td>139</td> <td>143</td> <td>142</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>PET/CT</td> <td>—</td> <td>105</td> <td>49</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	区分	H24	H25	H26	H27	日本海 総合 病院	医療機器整備	720	1,424	650	554	その他（改修工事等）	225	383	122	98	計	945	1,807	772	652	酒田医 療セン ター	医療機器整備	93	19	0	17	その他（改修工事等）	778	174	0	0	計	871	193	0	17	計	医療機器整備	813	1,443	650	571	その他（改修工事等）	1,003	557	122	98	計	1,816	2,000	772	669		H24	H25	H26	H27	更新本数	—	2,000	828	2,238		H24	H25	H26	H27	上部内視鏡	138	143	142	122	下部内視鏡	138	143	142	121	胸部CT	139	143	142	123	PET/CT	—	105	49	52
病院名	区分	H24	H25	H26	H27																																																																																						
日本海 総合 病院	医療機器整備	720	1,424	650	554																																																																																						
	その他（改修工事等）	225	383	122	98																																																																																						
	計	945	1,807	772	652																																																																																						
酒田医 療セン ター	医療機器整備	93	19	0	17																																																																																						
	その他（改修工事等）	778	174	0	0																																																																																						
	計	871	193	0	17																																																																																						
計	医療機器整備	813	1,443	650	571																																																																																						
	その他（改修工事等）	1,003	557	122	98																																																																																						
	計	1,816	2,000	772	669																																																																																						
	H24	H25	H26	H27																																																																																							
更新本数	—	2,000	828	2,238																																																																																							
	H24	H25	H26	H27																																																																																							
上部内視鏡	138	143	142	122																																																																																							
下部内視鏡	138	143	142	121																																																																																							
胸部CT	139	143	142	123																																																																																							
PET/CT	—	105	49	52																																																																																							

第2期中期目標	第2期中期計画	事業実績																																																							
<p>4 法人が負担する債務の償還に関する事項 山形県及び酒田市に対し、地方独立行政法人法第66条第1項に規定する地方債のうち、法人の成立の日までに償還されていないものに相当する額の債務及び同法第41条第5項の借入金債務を負担すること。また、その債務の処理を確実に行うこと。</p>	<p>5 法人が負担する債務の償還に関する事項 山形県・酒田市病院機構は、山形県及び酒田市に対して負担する債務の元利償還を確実に行う。</p> <p>6 積立金の使途 前期中期目標期間の繰越積立金については、施設の整備、医療機器の購入等に充てる。</p>	<p>5 法人が負担する債務の償還に関する事項 ○山形県及び酒田市に対して、債務の元利償還を確実に行った。 【表3-1 第2期中期目標期間中の償還状況（法人計）】 単位：百万円</p> <table border="1" data-bbox="1528 346 2507 535"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">償還額（元金及び利子）</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移行前地方債</td> <td>1,537</td> <td>1,468</td> <td>1,450</td> <td>1,447</td> <td>5,902</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>550</td> <td>628</td> <td>677</td> <td>961</td> <td>2,816</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 積立金の使途 ○第1期中期目標期間の繰越積立金については、施設整備及び医療機器の購入に充てた。 【表3-2 積立金取崩状況（法人計）】 単位：円</p> <table border="1" data-bbox="1528 777 2507 1690"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>取得金額(税抜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">H24</td> <td>感染症室整備</td> <td>27,500,000</td> </tr> <tr> <td>心臓超音波診断装置</td> <td>24,580,000</td> </tr> <tr> <td>医療画像情報システム</td> <td>76,980,000</td> </tr> <tr> <td>内視鏡システム</td> <td>21,800,000</td> </tr> <tr> <td>硝子体手術装置</td> <td>19,000,000</td> </tr> <tr> <td>泌尿器科X線TV装置</td> <td>21,900,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>日本海総合病院単身医師用宿舎建設(H24～25)</td> <td>273,817,000</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド手術室</td> <td>66,000,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>注射薬払出装置</td> <td>81,800,000</td> </tr> <tr> <td>注射薬払出装置導入に伴う調剤室改修工事</td> <td>8,000,000</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>LED照明更新工事</td> <td>2,144,385</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>623,521,385</td> </tr> </tbody> </table>	区分	償還額（元金及び利子）					H24	H25	H26	H27	計	移行前地方債	1,537	1,468	1,450	1,447	5,902	長期借入金	550	628	677	961	2,816		項目	取得金額(税抜)	H24	感染症室整備	27,500,000	心臓超音波診断装置	24,580,000	医療画像情報システム	76,980,000	内視鏡システム	21,800,000	硝子体手術装置	19,000,000	泌尿器科X線TV装置	21,900,000	H25	日本海総合病院単身医師用宿舎建設(H24～25)	273,817,000	ハイブリッド手術室	66,000,000	H26	注射薬払出装置	81,800,000	注射薬払出装置導入に伴う調剤室改修工事	8,000,000	H27	LED照明更新工事	2,144,385		計	623,521,385
区分	償還額（元金及び利子）																																																								
	H24	H25	H26	H27	計																																																				
移行前地方債	1,537	1,468	1,450	1,447	5,902																																																				
長期借入金	550	628	677	961	2,816																																																				
	項目	取得金額(税抜)																																																							
H24	感染症室整備	27,500,000																																																							
	心臓超音波診断装置	24,580,000																																																							
	医療画像情報システム	76,980,000																																																							
	内視鏡システム	21,800,000																																																							
	硝子体手術装置	19,000,000																																																							
	泌尿器科X線TV装置	21,900,000																																																							
H25	日本海総合病院単身医師用宿舎建設(H24～25)	273,817,000																																																							
	ハイブリッド手術室	66,000,000																																																							
H26	注射薬払出装置	81,800,000																																																							
	注射薬払出装置導入に伴う調剤室改修工事	8,000,000																																																							
H27	LED照明更新工事	2,144,385																																																							
	計	623,521,385																																																							